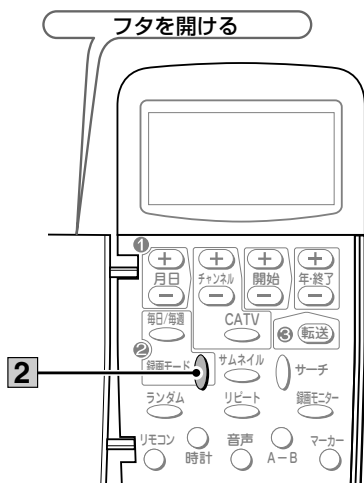
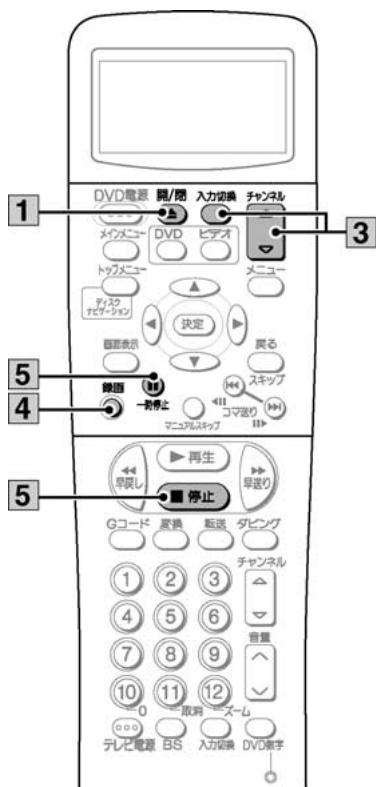
録画する

DVDディスクに録画する

視聴中の番組をDVDディスクに録画できます。

ご注意

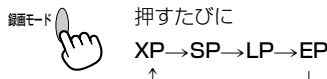
- 本機にあるDVD／ビデオボタンまたはリモコンのDVDボタンを押して、DVDを選択してください。本体の表示窓に「DVD」と表示されます。
- 本機はビデオとDVDに、別のチャンネルの録画を同時に行うことはできません。

RAM | RW VR | RWVIDEO | DVD-R | +RW | +R

1 ディスクを入れる

- ディスクトレイにディスクを入れてください。
- ラベル面を上にして入れてください。
  両面ディスクでは録画したい側の面を下にしてください。
- 両面ディスクは、両面にまたがって録画することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- カートリッジ付きディスクの場合、カートリッジからディスクを取り出し、ディスクトレイ内側の溝に合わせてください。
- フォーマットされていないディスクを入れた場合は、フォーマットの実行画面が表示されます。

2 ［録画モード］を押す

押すたびに

XP→SP→LP→EP

■ 録画モードと時間のめやす

録画モード＼ディスク	DVD-RAM 片面 (4.7 GB)	DVD-RAM 両面 (9.4 GB)	DVD-RW DVD-R DVD+RW DVD+R (4.7 GB)
XP（高画質）	1時間	2時間	1時間
SP（標　準）	2時間	4時間	2時間
LP（長時間）	4時間	8時間	4時間
EP（長時間）	6時間	12時間	6時間

録画予約時には「FR」（フレキシブルレコーディングモード）が設定できます。

ディスクの空き容量に収まる録画モードを自動的に選択します。

3 録画するチャンネルを選ぶ

テレビ放送を録画する

- ［DVD数字］を押して数字ボタンを使用するか、チャンネルの[▲▼]で希望するチャンネルを選択してください。

外部入力から録画する

- ［外部入力］を押して、本体前面または背面にあるL1、L2、ＤＶ端子を選択してください。

4 ［録画］を押す

- 録画が始まります。
- 録画はディスクの空きスペースに行います。上書きはされません。
- 本体表示窓に「REC」が点灯します。

5 ［停止］を押す

- 停止した位置までを1番組として記録します。
- 録画停止には数十秒かかります。

■ 一時停止する

- もう一度押すと録画を再開します。
- 番組は分割されません。

お知らせ

- 録画中または録画一時停止中に、録画モードやチャンネルを変えることはできません。
- 録画中にビデオを再生して見ることはできません。
- 1枚のディスクに99番組まで録画できます。
- ディスクの残量がないときは、不要な番組を削除する（RAM RWVR RWVIDEO +RW）か、新しいディスクをお使いください。（⑧⑦ページ「番組を削除する」）
- ディスクプロテクトを設定している場合、解除してください。
- ディスクを入れたときやディスクが入った状態で電源を入れた場合、ディスク読み込みまで数十秒かかります。
- 録画中にも再生を楽しむことができます。（追いかけ再生）RAM（⑦⑤ページ）
- 本機で受信した二重放送の音声を録音する場合、「主音声」または「副音声」の一方しか録音できません。録画の前にリモコンの音声ボタンでどちらかを選んでください。選んだ音声で録画されます。
RWVIDEO DVD-R +RW +R
- 他の再生機器で再生するにはファイナライズ（⑨⑧ページ）が必要です。RWVR RWVIDEO DVD-R +RW +R
- 外部入力時は、音声切換えは動作しません。
- 画面表示ボタンを押すと現在のディスクの状態（カウンター、録画モード、残量）が画面上に表示されます。
- 番組を録画すると、自動的にタイトル名が入力されます。（録画した順に、タイトル1、タイトル2、タイトル3、…と入力されます。）
- 複数の番組が録画されたディスクで番組を削除すると、あとから録画した番組が同じタイトル名になることがあります。
- タイトル名は修正することができます。（⑧⑧ページ）

ビデオテープに録画する

テレビで見ている番組をビデオテープに録画できます。

ご注意

- 本機にあるDVD/ビデオボタンまたはリモコンのビデオボタンを押して、ビデオを選択してください。本体の表示窓に「ビデオ」と表示されます。
- ビデオテープのツメが折れてないことを確認してください。ツメが折れていると録画できません。
- 本機はビデオとDVDの録画を同時に行うことはできません。

1 テープを入れる

- カセット挿入口にテープを入れてください。
- ツメの折れてないビデオテープを入れてください。
- 番組全体が録画できる残量がテープに残っているか確認してください。

2 ［録画モード］を押す

押すたびに
SP（標準）↔ EP（3倍）

- 選択した録画モードはテレビの画面に表示されます。
- 画質を優先したいとき　SP（標準モード）
- 録画時間を長くしたいとき　EP（3倍モード）
- 予約一覧の編集画面で録画モードを「AT」に設定できます。ビデオテープの残り時間内に収まる録画モードを自動的に選択します。

3 録画するチャンネルを選ぶ

テレビ放送を録画する

- ［DVD数字］を押して数字ボタンを使用するか、チャンネルの［▲▼］で希望するチャンネルを選択してください。

外部入力から録画する

- ［入力切換］を押して、本機の前面または背面にあるL１、L２、DV端子を選択してください。

4 ［録画］を押す

録画

●録画が始まります。
●本体表示窓に「REC」が点灯します。

5 ［停止］を押す

●録画が停止します。

■ 一時停止する

●一時停止が約5分続くと、自動的に停止します。
●もう一度押すと録画を再開します。

お知らせ

●録画中にDVDを見ることができます。
●DVDを見るときは、本機にDVDを入れてください。出力は自動でDVDに変更され再生を始めます。

二重音声放送の切り換え

二重音声放送は、記録フォーマットによって再生音声が異なります。

放送の種類	視聴時に選択されている音声	記録される音声 VRモード（DVD）、VHSテープ 左	右	ビデオモード（DVD） 左	右	再生音声
ステレオ	ステレオ／主音声	ステレオ				ステレオ
	ステレオ／副音声	ステレオ				ステレオ
	モノラル／主音声	モノラル				モノラル
二重音声	ステレオ／主音声	主音声	副音声	主音声	主音声	主音声＊
	ステレオ／副音声	主音声	副音声	副音声	副音声	副音声
	モノラル／主音声	主音声	副音声	主音声	主音声	主音声

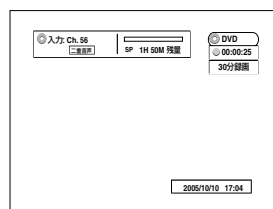
＊VHSテープでは主／副になります。

●音声チャンネルを副音声に設定しても、副音声が放送されない場合、主音声が記録されます。
●ステレオ放送の場合にモノラル／主音声を選択すると、モノラルで録音されます。
●外部入力では音声の切り換えができません。外部入力機器側で選択してください。
●二重音声放送を録画したDVDディスクを再生するときは、初期設定の「デジタル音声出力」を「PCM」にしてください。「ビットストリーム」に設定していると、音声の切り換えができません（⑩④ページ）。

録画の終了時間を設定する（クイックタイマー）

録画中に録画の終了時間を設定することができます。設定した時間が経過すると、録画を自動的に停止します。録画中に急用で出かける場合や、おやすみ前などに便利です。

1 録画中に、録画を停止する時間が表示されるまで、［録画］を繰り返し押す

録画

●合わせた時間だけ録画したあと、電源が切れます。
●押すたびに
　DVD　10分単位
　ビデオ　30分単位
　で録画時間が変わります。
●録画中に［録画］を押すと、残り録画時間が表示されます。

ご注意

ビデオ
●録画設定時間がテープの長さを超えた場合、テープの終わりで録画が終了します。
●［一時停止］を押すとクイックタイマーが解除されます。再び設定しなおしてください。

クイックタイマー録画を解除するには

［停止］を押す。

録画の便利な機能

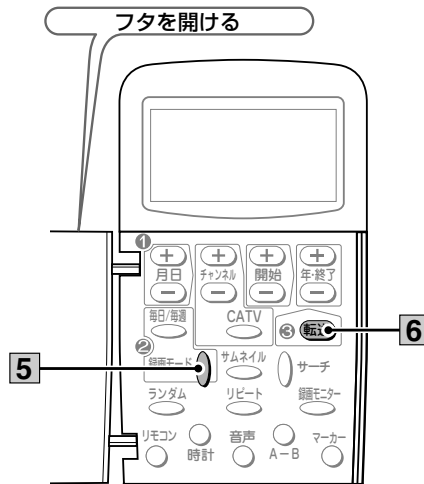
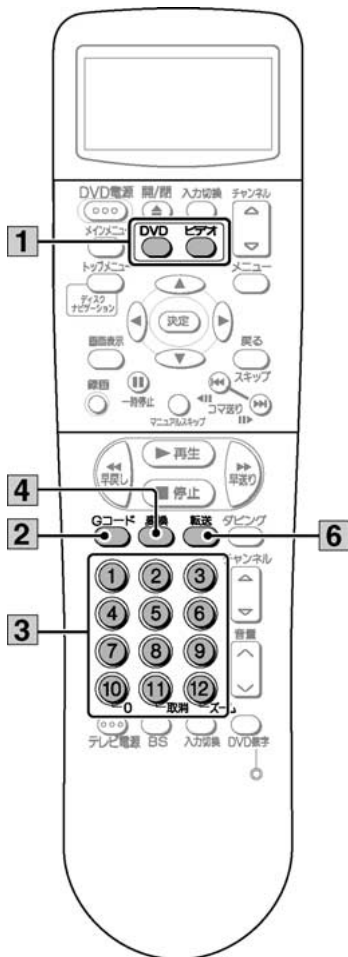
Gコード®で予約する

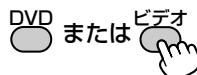
新聞や雑誌などのテレビ番組欄に記載されている最大8桁のGコード®予約番号をリモコンで入力するだけで、録画を予約することができます。

重　要

- あらかじめ本体とリモコンの時計を確認してください。時計がずれていると正しく録画されません。
  （㉖ページ「リモコンの時計を合わせる」、㊲ページ「本体の時計を合わせる」）

- Gコード予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。Gコード予約番号がわからない場合は、Gコードを使わない方法で録画を予約してください（59、61ページ）。
- Gコード予約を続けて行うときは、転送後リモコンのフタを閉めてから、再度次のGコードを入力する操作を行ってください。

54	天気 23755		F1
00	水曜邦画劇場 「ダイナッツ」 花曾爾九州男　名塩なえみ 程邦楠　三見ヤスオ 788	00	いた 「忘 東野 誠
54	ニュース 78864	54	ニュ
00	水曜ワイドテレビ	00	ガッ

1 [DVD] または [ビデオ] を押す

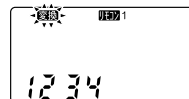
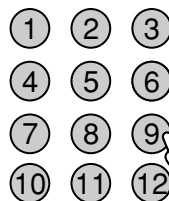
録画先がDVDまたはビデオに設定されます。

2 [Gコード] を押す

表示窓に「－」が点滅表示されます。

3 数字ボタンを押して、Gコード予約番号を入力する

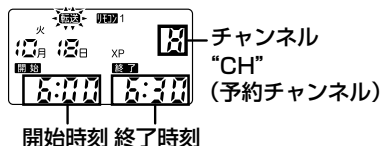
例）Gコード予約番号「1234」の場合

1 2 3
4 5 6
7 8 9
10 11 12

12 34

- 間違えたときは、手順1からやりなおしてください。

- Gコード予約番号を間違えて入力したときは、[Gコード] を2回押してからやり直してください。

4 ［変換］を押す

表示窓に予約内容が表示されます。

- 表示窓の予約内容を確認してください。
- 「Error」が出たら、テレビ欄などのGコード予約番号をもう一度確かめて、やり直してください。
- 次のようなときは、予約内容を修正してください（57ページ）。
  - 開始時刻、終了時刻を修正したいとき
  - 毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画したいとき
  - 録画したいチャンネルが違っているとき

5 リモコンのフタを開けて［録画モード］を押し、録画モードを合わせる

［録画モード］を押すたびに、

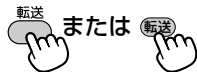
DVD

SP→LP→EP→FR（XP/SP/LP/EP）→XP

ビデオ

SP（標準）↔ EP（3倍）

の順に録画モードが切り換わります（52、53ページ）。

6 予約内容を確認し、［転送］を押す

- 本体表示窓に「PROGRAM OK」と表示されます。
- 本機の電源が切れているときにDVDディスクが入っていないと、" "が点滅してお知らせします。
- 本機の電源が切れているときにビデオテープが入っていないと、"OO"が点滅してお知らせします。
- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 続けて予約する場合は、手順1～6を行なってください。

Gコード予約を途中で終了するには

リモコンのフタを閉じると、Gコード予約が終了します。
また、Gコード予約中にリモコンのフタを開けた状態で［Gコード］を押すと、リモコン予約に切り換わります（59ページ）。
リモコンのフタを開けた状態で［Gコード］を押すたびに、リモコン予約とGコード予約が切り換わります。

予約録画を実行中に録画を停止するには

[停止]を押して5秒以内に［決定］を押す。

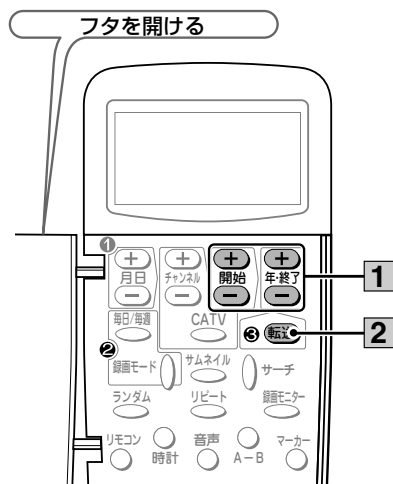
ご注意

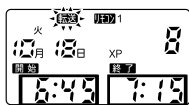
- 2つ以上の予約で、録画開始時刻を同じにした場合は、録画予約リストの上の方が優先されます（63ページ）。
- 2つ以上の予約が重なっているときは、先に始まった方が終了してから次の録画を開始します。

お知らせ

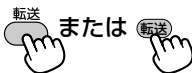
- 予約できる最大番組数は8番組です。
- 8番組以上の予約を行うと、表示窓に「FULL PROG」と表示されます。
- 予約録画開始時に本機の電源が入っていても切れていても、予約録画は始まります。
- Gコード予約操作を約1分間中断すると、Gコード予約が自動的に終了し、表示窓が時計表示になります。このような場合は、［Gコード］を押して手順3からやり直してください。
- 過去の番組のG コード予約番号を入力すると、異なる予約内容が設定されるか、「Error」と表示されます。

開始／終了時刻を修正する

Gコード予約番号を入力したときに表示される開始時刻および終了時刻を変更することができます。

1 Gコード予約番号を入力して［変換］を押した後、［開始＋−］および［年・終了＋−］を押して、開始／終了時刻を変更する

開始時刻を変更するには［開始＋−］を、終了時刻を変更するには［年・終了＋−］を押します。

開始時刻　終了時刻

ボタンを長く押すと30分単位で設定できます。
ボタンを短く押すと1分単位で設定できます。

2 内容を確認して［転送］を押す

お知らせ

- 予約できる最大番組数は8番組です。
- 8番組以上の予約を行うと、表示窓に［FULL PROG］と表示されます。
- 再生中に予約録画時刻になると、再生を停止した時点で予約録画を実行します（予約録画終了時刻前であれば、録画が始まります）。なお、予約録画開始時刻が近づくと画面に「予約録画が実行できません」とメッセージが表示されます。
- 通常の録画中に予約録画時刻になっても通常録画が優先されます。通常録画を停止すると、予約録画を開始します。なお、予約録画開始時刻が近づくと画面に「予約録画が実行できません」とメッセージが表示されます。

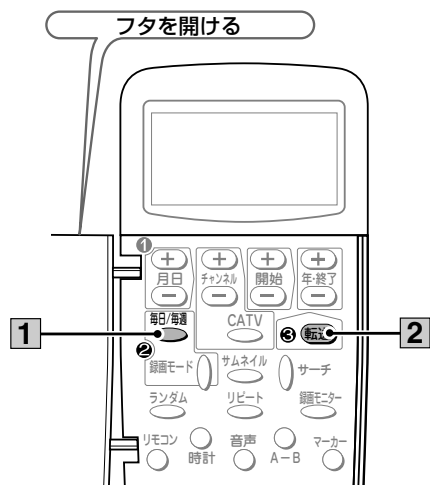
DVD

- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりが約30秒間録画されません。
- 残量のないディスクで予約録画が実行されると、予約録画終了後に本体の電源が切れない場合があります。

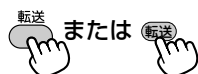
ビデオ

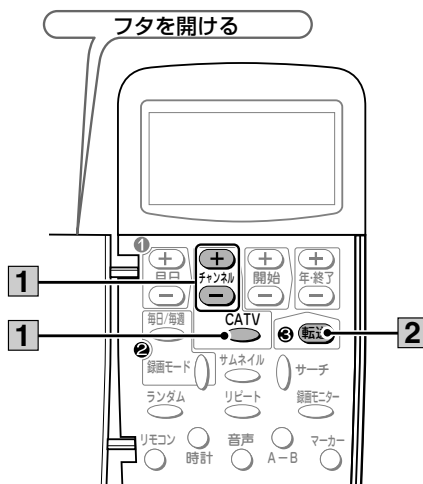
- 予約録画中にテープの終わりになると、録画が停止します。
- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりが約10秒間録画されません。

毎日、または毎週同じ時刻の番組を録画するには

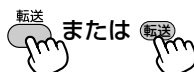
Gコードで録画予約した番組を毎日または毎週録画するように設定することができます。

1 Gコード予約番号を入力して［変換］を押した後、［毎日/毎週］を押して、録画する曜日を設定する

［毎日/毎週］を押すたびに、月～金→月～土→毎日（日～土）→毎週→日（その日だけ）の順に切り換わります。

2 内容を確認して［転送］を押す

チャンネルを変更する

各地のテレビ局で番組編成が異なっていたり、一部の地域では異なる放送局の番組に同じGコード予約番号が掲載されていたりするため、**Gコード予約したチャンネルが実際のチャンネルと異なることがあります。**このような場合は、チャンネルを修正してください。

1 Gコード予約番号を入力して［変換］を押した後、［チャンネル＋－］を押して、チャンネルを変更する

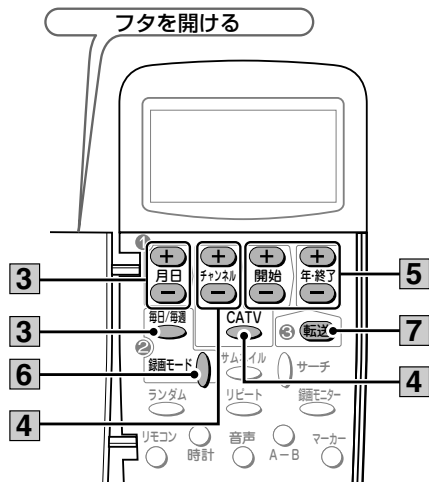
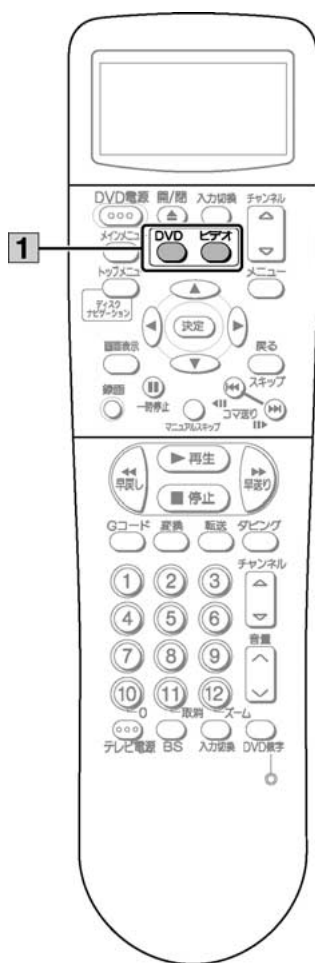
- CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルに変更したい場合は、［CATV］を押してからチャンネルを変更してください。［CATV］を押すたびに、CATVと通常のテレビ放送に切り換わります。
- 外部機器から予約録画をする場合は、チャンネルを「L1」、「L2」に変更してください。

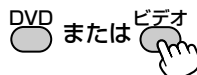
2 内容を確認して［転送］を押す

- 修正したチャンネルはリモコンに記憶されます。次回のGコード予約からはチャンネルを変更する必要はありません。

リモコンで予約する

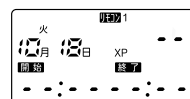
録画したい番組の放送日、チャンネル、開始／終了時刻などをリモコンで一つずつ合わせます。Gコード予約番号がわからない場合などに利用してください。
リモコン予約は1ヶ月先までの番組を予約できます。

重　要

- あらかじめDVD本体とリモコンの時計を確認してください。時計がずれていると正しく録画されません。
（㉖ページ「リモコンの時計を合わせる」、㊲ページ「本体の時計を合わせる」）

1 [DVD］または［ビデオ］を押す

録画先がDVDまたはビデオに設定されます。

2 リモコンのフタを開ける

表示窓に録画予約画面が表示されます。

3 [月日＋－］を押して、録画したい番組の放送日に合わせる

ボタンを長く押すと月を設定できます。

ボタンを短く押すと日を設定できます。

- 曜日は自動的に設定されます。
- ［毎日/毎週］を押すたびに、月～金→月～土→毎日（日～土）→毎週→日（その日だけ）の順に切り換わり、録画する曜日を設定することができます。

4 ［チャンネル＋－］を押して、録画したい番組のチャンネルに合わせる

［チャンネル］を長く押すと、チャンネルの10の位を設定できます。

- CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルに変更したい場合は、［CATV］を押してからチャンネルを変更してください。［CATV］を押すたびに、CATVと通常のテレビ放送に切り換わります。
- 外部機器から予約録画をする場合は、チャンネルを「L1」、「L2」に変更してください。

5 ［開始＋－］および［年・終了＋－］を押して、録画したい番組の開始／終了時刻に合わせる

開始時刻を変更するには［開始＋－］を、終了時刻を変更するには［年・終了＋－］を押します。

ボタンを長く押すと30分単位で設定できます。

ボタンを短く押すと1分単位で設定できます。

6 ［録画モード］を押して録画モードを合わせる

［録画モード］を押すたびに、

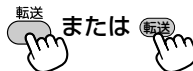
DVD

SP→LP→EP→FR（XP/SP/LP/EP）→XP

ビデオ

SP（標準）↔ EP（3倍）

の順に録画モードが切り換わります（52、53ページ）。

7 予約内容を確認し、［転送］を押す

- 本体表示窓に「PROGRAM OK」と表示されます。
- 本機の電源が切れているときにDVDディスクが入っていないと、“◎”が点滅してお知らせします。
- 本機の電源が切れているときにビデオテープが入っていないと、“σo”が点滅してお知らせします。
- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 続けて別の番組を予約するときは、手順3～7を繰り返してください。

リモコン予約を途中で終了するには

リモコンのフタを閉じると、リモコン予約が終了します。
また、リモコン予約中に［Gコード］を押すと、Gコード予約に切り換わります（55ページ）。［Gコード］を押すたびに、Gコード予約とリモコン予約が切り換わります。

ご注意

- 予約操作を約1分間中断すると、リモコン予約が自動的に終了し、表示窓が時計表示になります。いったんリモコンのフタを閉じて最初からやり直してください。

お知らせ

- 予約できる最大番組数は8番組です。
- 8番組以上の予約を行うと、表示窓に「FULL PROG」と表示されます。
- 予約登録できる最長時間は24時間ですが、ディスクやテープの残量がなくなると、録画が終了します。
- 過去の開始時刻を設定すると、転送直後に録画が開始されます。
- 設定していないチャンネルで予約すると「NO SVC MODE」と表示されます。
- 再生中に予約録画時刻になると、再生を停止した時点で予約録画を実行します（予約録画終了時刻前であれば、録画が始まります）。なお、予約録画開始時刻が近づくと画面に「予約録画が実行できません」とメッセージが表示されます。
- 通常の録画中に予約録画時刻になっても通常録画が優先されます。通常録画を停止すると、予約録画を開始します。なお、予約録画開始時刻が近づくと画面に「予約録画が実行できません」とメッセージが表示されます。

DVD

- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりが約30秒間録画されません。
- 残量のないディスクで予約録画が実行されると、予約録画終了後に本体の電源が切れない場合があります。

ビデオ

- 予約録画中にテープの終わりになると、録画が停止します。
- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりが約10秒間録画されません。

テレビ画面を見ながら予約する

録画したい番組の放送日、開始／終了時刻、チャンネルなどを画面上で一つずつ合わせます。
1ヶ月先までの番組を予約できます。

1 ［メインメニュー］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「録画設定」を選び、［▶］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「録画予約」を選び、［決定］を2回押す

4 ［カーソル◀▶］で項目を選び、［カーソル▲▼］で内容を設定する

■ **録画先**

DVDかビデオを選びます。

■ **チャンネル**

表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルに合わせてください。

下記のように変わります。

チャンネル↔ライン1↔ライン2（→チャンネルに戻る）

（DV入力は設定できません。）

■ **日付**

下記のように変わります。

1カ月以内の予約	**当日〜1カ月以内**を指定
毎日予約	**毎日、同じ番組**を予約 ●月〜金（毎週月〜金） →月〜土（毎週月〜土） →毎日（毎週日〜土）
毎週予約	**毎週、同じ曜日の同じ番組**を予約 ●毎週日→毎週月 →…→毎週土

■ **開始時刻、終了時刻**

▲▼で設定してください。

■ **モード**

録画モードを選んでください（52、53ページ）。

DVD

XP↔SP↔LP↔EP↔FR（→XPに戻る）

ビデオ

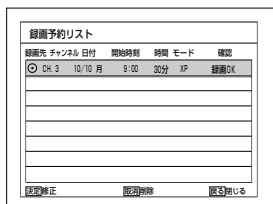
SP↔EP↔AT*（→SPに戻る）

の順に録画モードが切り換わります。

*AT：テープの残量により、SPまたはEPを自動的に判別します。

録画する

5 ［決定］を押す

録画予約リストが表示され、設定した内容で録画予約されます。

6 ［戻る］を押す

録画予約リストが消えます。

■ 予約録画を実行中に録画を停止するには
[停止]を押して5秒以内に［決定］を押す。

■ 予約の確認や変更、取り消しをする（63ページ）

お知らせ

- 予約できる最大番組数は8番組です。
- 毎日・毎週予約は1番組として数えます。
- 予約登録できる最長時間は24時間ですが、ディスクやテープの残量がなくなると、録画が終了します。
- 再生中に予約録画時刻になると、再生を停止した時点で予約録画を実行します（予約録画終了時刻前であれば、録画が始まります）。なお、予約録画開始時刻が近づくと画面に「予約録画が実行できません」とメッセージが表示されます。
- 通常の録画中に予約録画時刻になっても通常録画が優先されます。通常録画を停止すると、予約録画を開始します。なお、予約録画開始時刻が近づくと画面に「予約録画が実行できません」とメッセージが表示されます。
- 録画時間が2分以下の予約は設定できません。

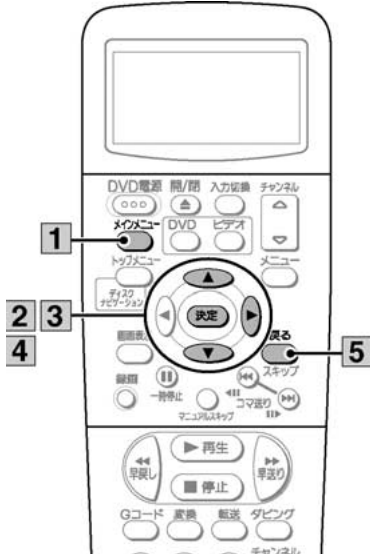
DVD

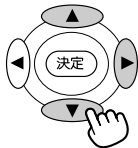
- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりが約30秒間録画されません。
- 録画予約画面のディスク残量表示と、［録画モード］を押したときやディスクナビゲーション画面の表示では、2〜3分のずれがある場合があります。
- 残量のないディスクで予約録画が実行されると、予約録画終了後に本体の電源が切れない場合があります。

ビデオ

- 予約録画中にテープの終わりになると、録画が停止します。
- 録画する番組が連続する場合は、次の番組の始まりが約10秒間録画されません。

録画予約を確認・変更・取り消しする

録画予約の内容を確認する

1 ［メインメニュー］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「録画設定」を選び、［▶］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「録画予約」を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「録画予約リスト」を選び、［決定］を押す

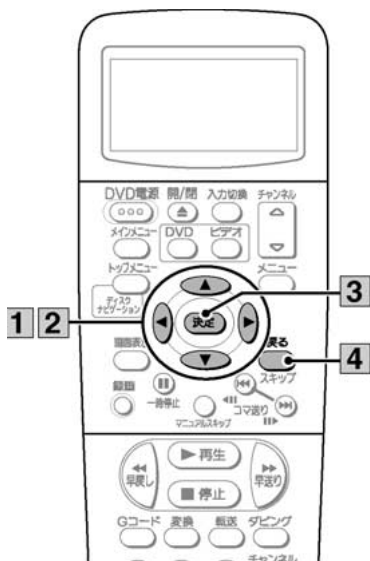
録画予約リストが表示されます。

5 ［戻る］を押す

録画予約リストが消えます。

お知らせ

- この画面で新たに予約を追加することはできません。一度［戻る］で画面を閉じて録画予約を行ってください。
- 2つ以上の予約で、録画開始時刻を同じにした場合は、リストの上の方の予約が優先されます。
- 2つ以上の予約が重なっているときは、先に始まった方が終了してから次の録画を開始します。
- 予約登録できる最長時間は24時間ですが、ディスクやテープの残量がなくなると、録画が終了します。
- 時間が連続した予約が続く場合、録画予約リストの「確認」に「時間重複」と表示されますが、録画予約は実行されます。

録画予約を変更する

1 録画予約リストで［カーソル▲▼］を押して内容を変更したい項目を選び、［決定］を押す

2 録画予約の内容を変更する

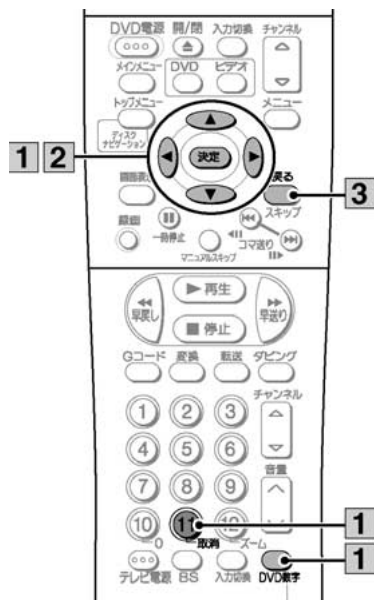
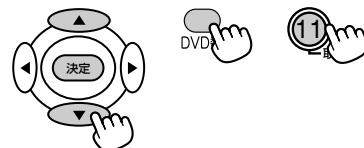
変更方法については、「テレビ画面を見ながら予約する」（61ページ）をご覧ください。

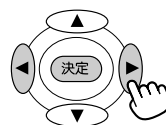
3 ［決定］を押す

録画予約リストが表示され、変更した内容で録画予約されます。

4 ［戻る］を押す

録画予約リストが消えます。

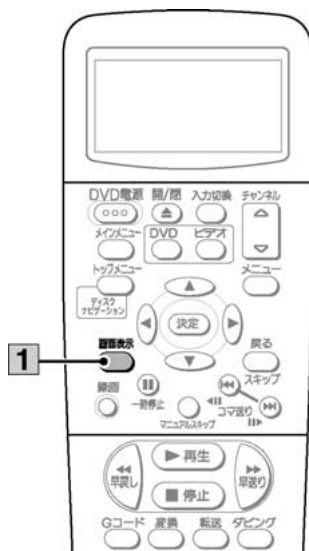
録画予約を取り消す

1 録画予約リストで［カーソル▲▼］を押して取り消したい項目を選び、［DVD数字］、［取消］を押す

取り消し実行の確認画面が表示されます。

2 ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す

選んだ項目が録画予約リストから消えます。

3 ［戻る］を押す

録画予約リストが消えます。

録画情報を表示する

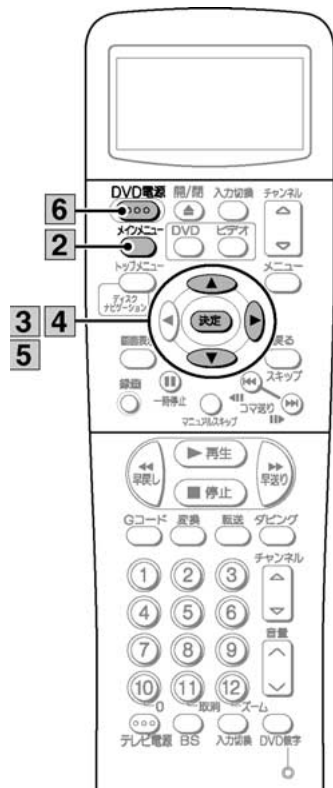
録画している番組の情報や録画状態を録画中に確認することができます。

1 録画中に［画面表示］を押す

録画情報が表示されます。

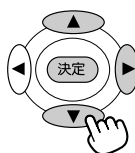
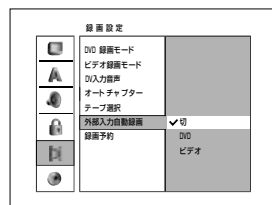
- 録画先（DVDまたはビデオ）によって表示される内容は異なります。
- 画面表示は約10秒操作しないと消えます。

外部入力自動録画

CSチューナーなどの予約待機ができる外部機器を、本機背面の外部入力1端子に接続すると、接続した外部機器の放送開始と連動させて本機に録画することができます。

● 外部機器の接続方法については、㉜ページをご覧ください。

1 接続した外部機器で番組放送を予約し、待機状態にする

2 [メインメニュー] を押す

3 [カーソル▲▼] で「録画設定」を選び、[カーソル▶] を押す

4 [カーソル▲▼] で「外部入力自動録画」を選び、[決定] を押す

5 [カーソル▲▼] で「DVD」または「ビデオ」を選び、[決定] を押す

● 選んだ方に録画されます。

6 [DVD電源] を押す

● 電源が切れます。
● 接続した機器の放送開始で録画が始まります。
● 録画待機中は本体表示窓に「CS IN」が表示されます。
● 接続した機器からの信号が途切れると、録画を終了し電源が切れます。

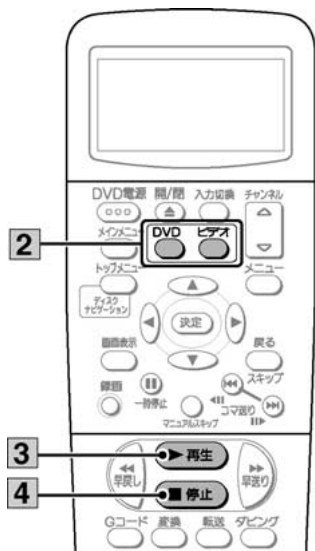
ご注意

● 外部入力自動録画を設定するときは、録画するDVDディスクまたはビデオテープをあらかじめ入れておいてください。
● 録画待機中に本機の電源を入れると、外部入力自動録画が「切」になります。もう１度設定しなおしてください。
● 通常の予約録画と合わせて使用する場合、予約録画が先に実行されると、外部入力自動録画が「切」になります。

お知らせ

● 接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが録画されないことがあります。
● 外部入力2（S端子含む）とDV入力では働きません。
● 解除するときは手順5で「切」を選んでください。
● 予約録画中には働きません。
● 外部入力自動録画中に予約録画時間が来ても、外部入力自動録画が優先されます。

DVDまたはビデオを再生する

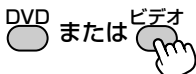
RAM RW VR RWVIDEO DVD-R +RW +R DVD-V CD MP3 WMA JPEG

1 ディスクまたはテープを入れる

DVD

- ディスクトレイにディスクを入れてください。表示窓に ◎ が表示されます。
- ラベル面を上にして入れてください。
  両面ディスクでは再生したい側の面を下にしてください。
- 両面ディスクは、両面にまたがって再生することはできません。いったんディスクを取り出し、裏返してください。
- カートリッジ付きディスクの場合、カートリッジからディスクを取り出し、ディスクトレイ内側の溝に合わせてください。

ビデオ

- 表示窓に σo が表示されます。
- カセット挿入口にテープを入れると、自動的に電源が入ります。

2 [DVD]または[ビデオ]を押す

ご注意

- 本機以外で録画したDVD-Rは、必ずその機器でファイナライズしてから再生してください。ファイナライズしないで再生すると、もとの機器で録画できなくなることがあります。

3 [再生]を押す

DVD

- ディスクの読み込みには多少時間がかかります。
- ディスクの先頭から再生します。
  RAM RWVR RWVIDEO DVD-R +RW +R DVD-V CD MP3 WMA
- メニュー画面が表示されることがあります。
  DVD-V

ビデオ

- ツメ折れテープを入れた場合は、自動で再生が始まります。
- テープの終わりまで再生すると、テープのはじめまで自動的に巻き戻し、テープが出ます。

4 [停止]を押す

再生が停止します。

DVD

- 止めた位置が記憶されます。
- 止めた位置を消去するには[■停止]を2回押してください。
- 止めた位置から再生するには、[▶再生]を押してください。

お知らせ

- DVDの再生中にビデオテープを入れると、ビデオモードに切り換わります。

DVD

- ディスクを入れたときやディスクが入った状態で電源を入れた場合、ディスク読み込みまで数十秒かかります。
- 本機では日立DVDビデオカメラで撮影した、ファイナライズしていない8cmDVD-Rディスクが再生できます。追加で録画やファイナライズすることはできません。
- 二重音声で録画されたディスクは、リモコンの[音声]で主音声／副音声の切り換えができます。 RAM RWVR
- 再生中に[メインメニュー]を押すと、再生が停止します。

ビデオ

- 二重音声で録画されたビデオテープは、リモコンの[音声]で主音声/副音声の切り換えができます。

SQPB(S - VHS 簡易再生)機能について

(SQPB=S-VHS Quasi Playback)(エスブイエッチエス クワジ プレイバック)

- S-VHS方式で録画されたS-VHSカセットも再生することができます。
  ただし、S-VHS本来の高画質にはなりません。
- デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。

再生する

再生中の操作について

早送り／早戻しする（サーチ）

1 再生中に［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押す

早戻し／早送りします。

DVD

- ［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押すたびに、段階的に速くなります（ディスクによっては切り換わらない場合があります）。▶▶の1段階目では音声も再生されます。
- 本体で操作するには、［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を約2秒以上押し続けます。

ビデオ

- ［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］をもう一度押すと、テープを高速で早送り／巻き戻しします（テープの再生画面は表示されません）。
- 本体のボタンも同様です。
- 早戻し／早送りが約5分続くと、自動的に通常の再生に戻ります。

CD MP3 WMA

- ［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押すたびに、3段階で速くなります。

2 ［▶再生］を押す

通常の再生に戻ります。

お知らせ

- ［画面表示］を押すと現在のDVDまたはビデオの状態（カウンター、録画モード）が画面上に表示されます。
- ビデオの早送り／巻き戻し中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ビデオの早送り／巻き戻しを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

一時停止する

1 再生中に［❚❚一時停止］を押す

一時停止します。

ビデオ

- 一時停止が約5分続くと、自動的に停止します。

2 ［▶再生］を押す

再生を再開します。

タイトル／チャプターを頭出しする（スキップ）

1 再生中に［スキップ|◀◀ ▶▶|］を押す

DVD

［スキップ▶▶|］を押すと、次のタイトルまたはチャプターの先頭から再生します。

［スキップ|◀◀］を押すと、再生中のタイトルまたはチャプターの先頭から再生します。

- ディスクに録画されている最後のタイトルまたはチャプターを再生している場合は、［スキップ▶▶|］を押してもスキップしません。
- 本体で操作するには、［◀◀早戻し／早送り▶▶］を押します。
- 音楽用CDの場合は、前後のトラックを再生します。

CMを飛ばして再生する（マニュアルスキップ）

1 再生中に［マニュアルスキップ］を押す

設定した時間をスキップして再生します。

DVD

スキップ時間は15秒／30秒／60秒に切り換えられます。（106ページ）。

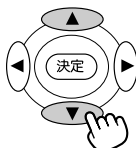
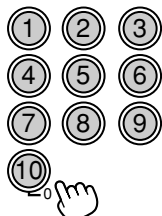
ビデオ

スキップ時間は30秒です。

チャプター／トラックを指定する（ジャンプ）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R　DVD-V

1 DVDビデオの再生中に［画面表示］を2回押す

2 画面上のチャプターサーチを［カーソル▲▼］で選ぶ

3 数字ボタンまたは［カーソル◀▶］で希望のチャプター番号を入れる

- ［決定］を押すと、選んだチャプターにジャンプします。
- 画面表示は約10秒操作しないと消えます。

または

スロー再生する

DVD

1 一時停止中に［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を押す

［早送り▶▶］を押すと、スロー再生します。

［◀◀早戻し］を押すと、逆方向にスロー再生します。

- ［早送り▶▶］［◀◀早戻し］を押すたびに、段階的に速くなります。
- 本体で操作するには、［◀◀早戻し］／［早送り▶▶］を約2秒以上押し続けます。

2 ［▶再生］を押す

通常の再生に戻ります。

ビデオ

1 一時停止中に［早送り▶▶］を押す

スロー再生します。

- 逆方向スロー再生はできません。
- スロー再生を約3分続けると、自動的に再生が停止します。

2 ［▶再生］を押す

通常の再生に戻ります。

1コマずつ再生する（コマ送り／コマ戻し）

DVD

1 一時停止中に［コマ送り ◀II II▶］を押す

前後のコマに切り換わります。

● ［一時停止］を押すたびに順方向にコマ送りします。

2 ［▶再生］を押す

通常の再生に戻ります。

ビデオ

1 一時停止中に［コマ送りII▶］を押す

逆方向のコマ送りはできません。

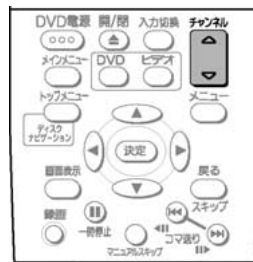
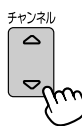
● ［一時停止］を押すたびに順方向にコマ送りします。

2 ［▶再生］を押す

通常の再生に戻ります。

マニュアルトラッキング調整

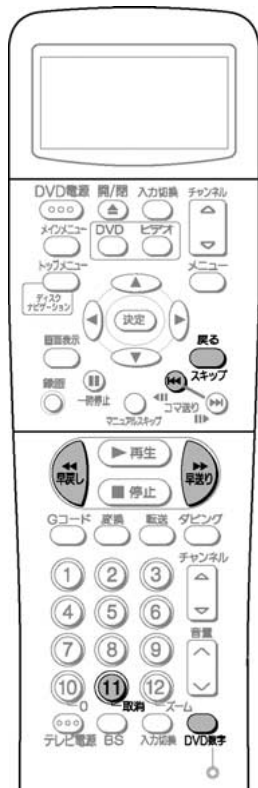
ビデオ

再生画をきれいにするために調整することができます（トラッキング）。

1 再生中に［チャンネル△▽］を押す

画面がもっともきれいになるところに調整してください。

お知らせ

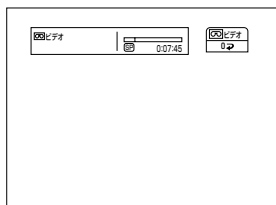
● 他のビデオカセットレコーダーで録画したテープを再生／静止画にしたときに、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

録画した番組の頭だし［ビデオ］

ビデオテープの特定のポイントを簡単にみつけることができます。

カウンターゼロに戻す（ゼロリターン）

カウンターが「0:00:00」の場所を探します。
あとで見つけたいところで［DVD数字］を押して、［取消］を押すと、本機の表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。

停止中・再生中

1 ［戻る］を押す

●「0:00:00」の位置を探し、自動的に停止します。

頭出し

本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号（VISS信号）が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。

再生中、停止中

1 ［|◀◀スキップ］を押す

●本体前面の表示窓に「VISS」と表示されます。

2 ［◀◀早戻し］または［早送り▶▶］を押す

●番組の頭（VISS信号の部分）まで早送り（または巻き戻し）します。そのあと自動的に再生します。

ご注意

- 古いビデオで録画されたテープの場合、VISS信号が記録されていないことがあります。このようなテープでは動作しません。
- 連続して2つの番組にVISS信号を記録したい場合は、番組ごとにビデオを停止し、録画を開始してください。録画中に一時停止を押してもVISS信号は記録されません。

見たい番組を選んで再生する（ディスクナビゲーション）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R

録画した番組のリスト（ディスクナビゲーション）から、番組を選んで再生することができます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で見たい番組を選び、［決定］を押す

- 「再生」が選ばれていることを確認し、もう一度決定ボタンを押してください。リストが消え、番組の先頭から再生します。
- ▲▼◀▶ボタンで番組を選び、再生ボタンを押しても、再生が始まります。
- 番組リストを消すには［戻る］を押して下さい。

3 ［停止］を押す

再生が停止されます。

1 ［ディスクナビゲーション］を押す

ディスクナビゲーション画面が表示されます。

ご注意

- ディスクナビゲーション画面やメニュー設定画面は、一度表示させると自動的に表示が消えません。長時間操作しないときは、テレビ画面の焼きつけ防止のため、［戻る］を押して画面表示を消してください。

録画したDVD-RW/-R/+RW/+Rを他の機器で再生する

RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R

本機で録画したDVD-RW（ビデオモード）/-R/+RW/+Rをファイナライズする（98ページ）と、DVD-RW（ビデオモード）/-R/+RW/+R再生に対応した機器で再生ができます。
本機でファイナライズされたDVD-R/+Rは、当社のDVD-R/+R対応のDVDレコーダーやDVD-R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
ご使用いただくDVDレコーダー、DVDプレーヤー、DVD-RW/-R/+RW/+Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-RW/-R/+RW/+Rディスクは本機でお楽しみください。

シーンの一覧を表示する（シーンナビゲーション）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R

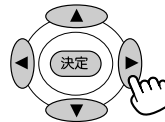
- 選んだタイトルのチャプターを一覧表示できます。
- 日立DVDビデオカメラで撮影したRAMディスクのシーンも一覧表示できます。
- シーンナビゲーション画面で選んだシーンから再生できます。

1 ［ディスクナビゲーション］を押す

2 ［カーソル▲▼◀▶］で番組を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル▲▼］で［ナビゲーション］を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「シーンナビゲーション」を選び、［決定］を押す

5 ［カーソル▲▼◀▶］で見たいシーンを選び、［決定］を2回押す

- 選択したシーンから再生されます。
- ［▶再生］を押しても再生が始まります。

見たい時刻を選んで再生する（タイムナビ）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R

番組の録画開始時刻から録画終了時刻の間で、見たい時刻を選んで再生することができます。

1 ［ディスクナビゲーション］を押す

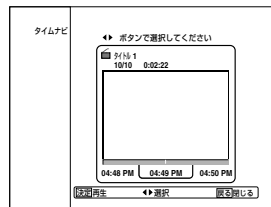
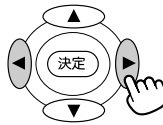
2 ［カーソル▲▼◀▶］で番組を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「ナビゲーション」を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「タイムナビ」を選び、［決定］を押す

タイムナビ画面が表示されます。

5 ［カーソル◀▶］を押して見たい時刻を選ぶ

ボタンを押すと、1分単位で時刻が切り換わります。
選んだ時刻の場面が表示されます。

6 ［決定］を押す

選んだ時刻から再生されます。

お知らせ

- 録画時間が1分以内の番組は、再生する時刻を選ぶことができません。
- 本機以外の録画機器で録画したDVDディスクでは、タイムナビが正しく動作しないことがあります。
- 日立DVDビデオカメラなどの静止画が録画されている番組では、検索時刻が正しく表示されなくなります。
- 番組を部分削除したディスクでは、検索時刻が正しく表示されなくなります。

録画しながら再生する

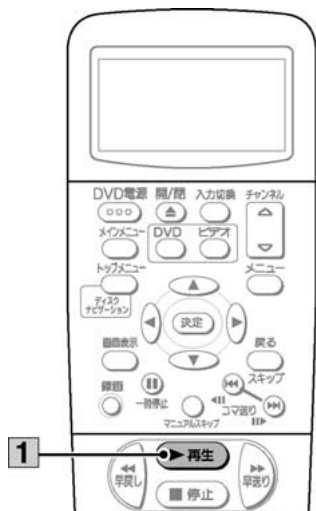
録画中にその番組のはじめから再生できます。

お知らせ

- 録画と再生を同時に行っている場合は、［停止］を押すと再生が停止します。もう一度［停止］を押すと録画が停止します。ただし、予約録画時（55ページ）は、［停止］を押して5秒以内に［決定］を押すと、録画が停止します。

録画中の番組をはじめから再生する（追いかけ再生）

RAM

録画中の番組をはじめから再生することができます。

1 録画中に［再生］を押す

現在録画している番組のはじめから再生されます。

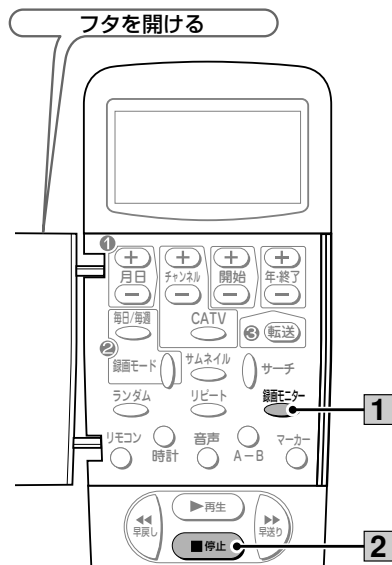
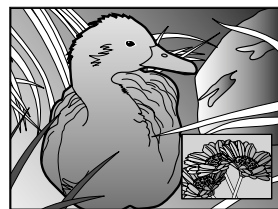
- 追いかけ再生中は、本体前面表示窓に「T/S」と表示されます。
- 録画開始から約30秒以内は再生できません。

お知らせ

- 録画中に他の番組を選んで再生することはできません。

録画中の番組を子画面で確認する

RAM

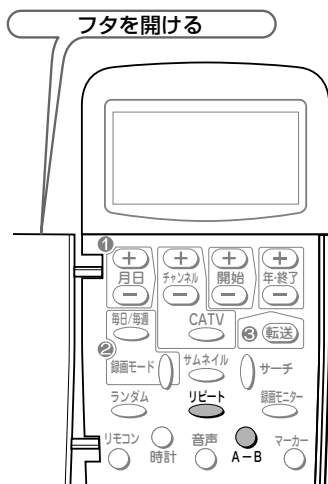
録画中の番組をはじめから再生することができます。
録画中の映像は子画面に表示されます。

1 録画中に［録画モニター］を押す

- 録画中の番組のはじめから、親画面で再生されます。
- 録画中の映像は子画面に表示されます。
- もう1度［録画モニター］を押すと、子画面と親画面の画像が切り換わります。
- 録画モニター中は、本体前面表示窓に「T/S」と表示されます。
- 録画開始から約30秒以内は再生できません。

2 ［停止］を押す

子画面が消えて、録画している画像に切り換わります。

再生の便利な機能

繰り返し再生する（リピート再生）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R
DVD-V　CD　MP3　WMA

1 再生中に［リピート］を押す

● ［リピート］を押すたびに
チャプター→タイトル→すべて (RAM、-RW VRのみ) →オフ

RAM　RWVR　RWVIDEO　DVD-R　+RW
+R　DVD-V

● ［リピート］を押すたびに
トラック→すべて→オフ

CD

● ［リピート］を押すたびに
トラック→フォルダー→オフ

MP3　WMA

特定の場面を繰り返し再生する（A-Bリピート）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R
DVD-V　CD

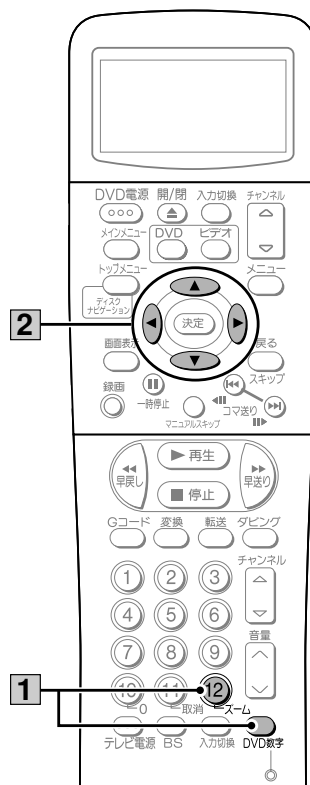
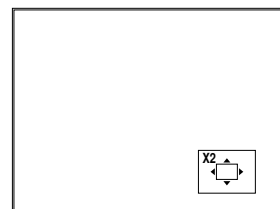
1 再生中に、繰り返し再生を始めたい場面で［A-B］を押す

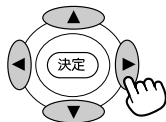
● 繰り返し再生の開始点（A）が記憶されます。

2 繰り返し再生を終了させたい場面でもう一度［A-B］を押す

● 繰り返し再生の終了点（B）が記憶され、開始点（A）から再生が始まります。
● A-Bリピートを解除するには、［リピートオフ］が出るまで［A-B］を押します。
●「チャプター、タイトル、すべて」などとA-Bリピートは併用できません。

画面の一部を拡大する（ズーム）

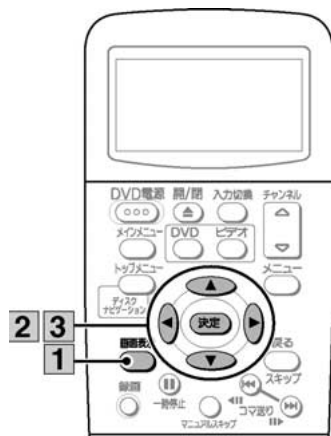
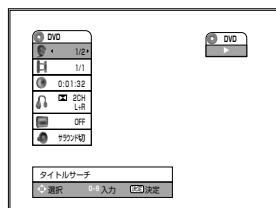
RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R
DVD-V

1 再生中に［DVD数字］、［ズーム］を2回押す

● 拡大される部分を示す枠が表示されます。
● ［ズーム］を押すたびに
X1 → X2 → X4
（通常）（2倍）（4倍）

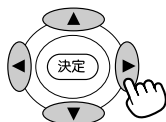
2 ［カーソル▲▼◀▶］で拡大したい位置を選ぶ

●ズームを解除するには［ズーム］を繰り返し押して「X1」にするか、再生を停止してからもう1度再生してください。

3 ［決定］を押す

画面表示を使う

RAM　DVD-R　RW VR　RW VIDEO　+RW　+R　DVD-V

再生中に画面表示ボタンを押すと、タイトル、チャプター、トラックを選んだり、アングル、字幕言語、音声言語などの設定をかえることができます。

1 再生中に、［画面表示］を2回押す

●表示される項目は、ディスクによって異なります。
●ビデオ再生時にも［画面表示］を2回押すと表示されます。表示内容は異なります。

2 ［カーソル▲▼］で項目を選び、［カーソル◀▶］で設定を変える

●画面表示は約10秒操作しないと消えます。

■ タイトルサーチ
現在のタイトル数／総数を表示します。
[カーソル◀▶]で前後のタイトルに飛びます。
[DVD数字]、数字ボタンで選んだタイトルに飛びます。

■ チャプターサーチ
現在のチャプター数／総数を表示します。
[カーソル◀▶]で前後のチャプターに飛びます。
[DVD数字]、数字ボタンで選んだチャプターに飛びます。

■ タイムサーチ
現在の再生経過時間を表示します。
[DVD数字]、数字ボタンで時間を選び、[決定]を押すと飛びます。

■ 音声
現在の音声を表示します。
[カーソル◀▶]で音声出力の種類と音声言語を切り換えることができます。

■ 字幕
現在の字幕言語を表示します。
[カーソル◀▶]で字幕言語を切り換えることができます。

■ アングル
現在のアングル数／総数を表示します。
[カーソル◀▶]でアングルを切り換えることができます。

■ サラウンド
現在の音声モードを表示します。
[カーソル◀▶]で音声モードを切り換えることができます。

再生情報を表示する

RAM　RW VR　RW VIDEO　DVD-R　+RW　+R　DVD-V

録画した番組やDVDの再生中に、再生情報やDVD情報を確認することができます。

1 再生中に［画面表示］を押す

再生情報やDVD情報が表示されます。

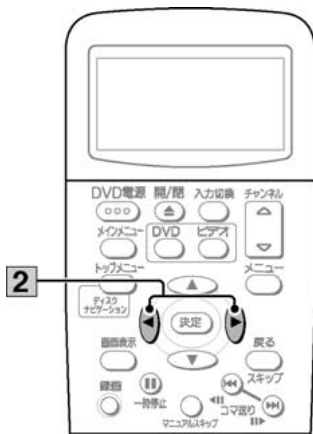
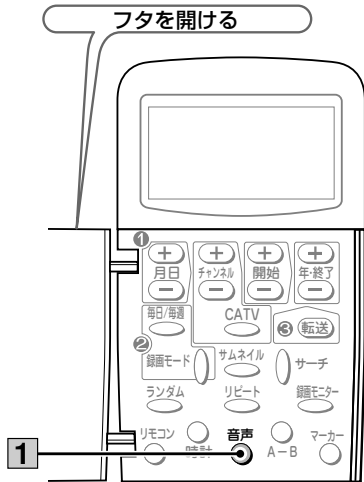
●再生中のディスクによって表示される内容は異なります。

お知らせ

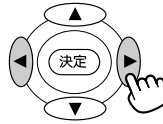
● DVDビデオには、サーチやスキップなどの操作が禁止されているものがあります。

音声を切り換える

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R　DVD-V

再生中の番組が複数の音声で録画されている場合、音声を切り換えることができます。

1 再生中にリモコンのフタを開けて［音声］を押す

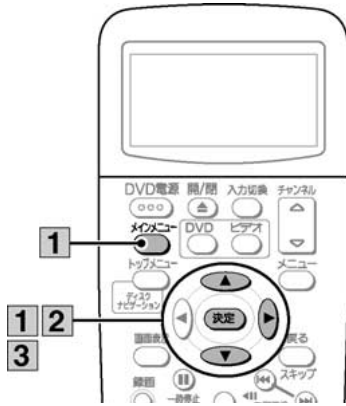
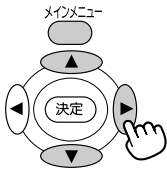
2 リモコンのフタを閉めて、［カーソル◀▶］で音声言語を選ぶ

音声言語が切り換わります。

お知らせ

- ディスクによっては、ディスクメニューから言語を選ぶことができます。
- 切り換えられる言語はディスクによって異なります。
- 音声言語はメインメニューボタンからも選択することができます。
- ビデオ再生時にも音声切り換えできます。

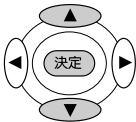
字幕言語を切り換える

DVD-V

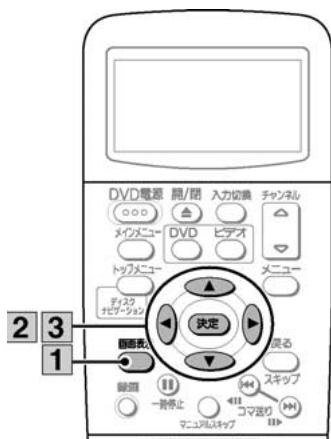
複数の字幕言語が記録されたディスクで選ぶことができます。

1 ［メインメニュー］を押して［カーソル▲▼］で「言語」を選び、［▶］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「ディスク字幕」を選び、［決定］を押す

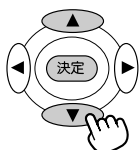
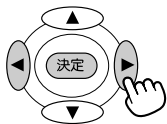
3 ［カーソル▲▼］で希望する字幕の言語を選び、［決定］を押す

お知らせ

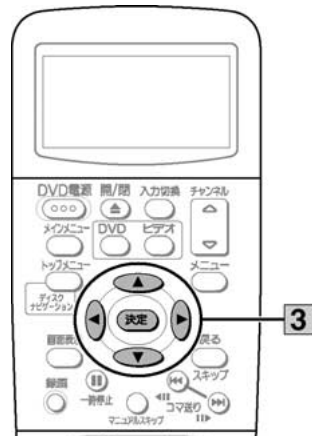
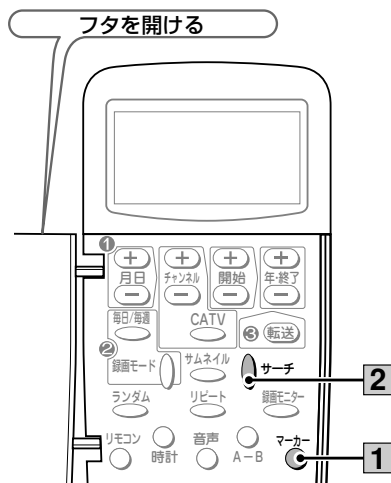
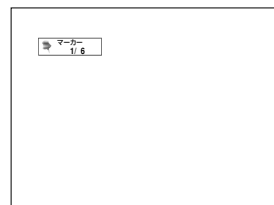
- ディスクによっては、ディスクメニューから言語を選ぶことができます。
- 切り換えられる言語はディスクによって異なります。

映像のアングルを切り換える

DVD-V

複数の方向から映された映像が記録されたディスク（マルチアングルディスク）では、違う方向からの映像を選ぶことができます。

1 再生中に、［画面表示］を2回押す

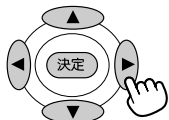
2 ［カーソル▲▼］で「アングル」を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル◀▶］で見たい方向を選ぶ

お好みの場面に目印をつけて再生する（マーカー）

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R　DVD-V（最大6カ所）

映像に印（マーカー）をつけると、印をつけた位置から再生できます。

1 再生中に目印をつけたい場面で、リモコンのフタを開けて［マーカー］を押す

- マーカーが記録されます。
- マーカーは6ヵ所までつけれらます。
- 設定したマーカーはディスク上に記録されます。

2 ［サーチ］を押す

● マーカーサーチ画面に、マーカーをつけた場面が表示されます。

3 リモコンのフタを閉じて、［カーソル▲▼◀▶］で見たい場面を選び、［決定］を押す

● マーカーをつけた場面から再生されます。
● ［戻る］を押すと元の画面に戻ります。

■ マーカーを取り消す

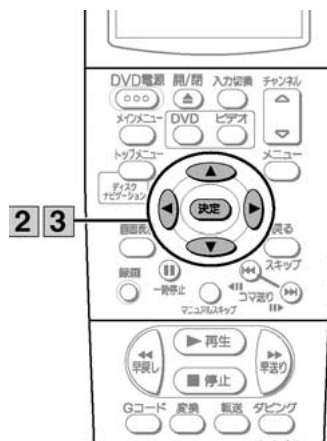
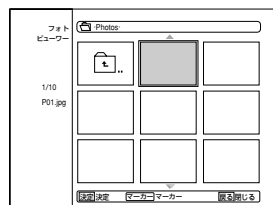
1. ［サーチ］を押す
2. ［カーソル▲▼◀▶］でシーンを選ぶ
3. **［DVD数字］**、**［⑪/取消］** を押す
4. ［カーソル◀▶］で「はい」を選び、［決定］を押す

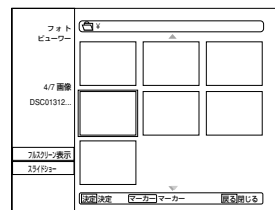
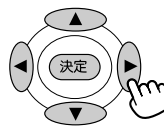
お知らせ

● ディスクを取り出すと、マーカーは消去されます。

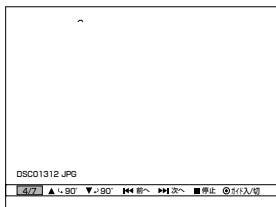
CD-Rなどに保存した写真（JPEG）を再生する

JPEG

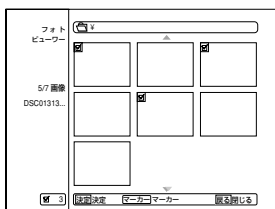
デジタルカメラなどで撮影した写真（JPEGデータ）を保存したCD-RやCD-RWディスクを再生することができます。

1 JPEGデータを保存したCD-R/CD-RWディスクを入れる

● アルバム表示が画面に出ます。

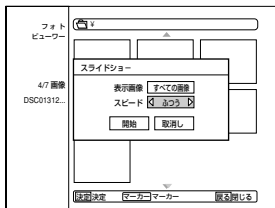
2 ［カーソル▲▼◀▶］で画像（またはフォルダー）を選び、［決定］を押す

● 次のページに移るには▼を、前のページに戻るには▲を押してください。
・フォルダーを選んだ場合
　□を選んで［決定］を2回押すとフォルダーの中の画像を見ることができます。
　□..を選んで［決定］を押すと1つ上の階層を表示します。

再生する

3 「フルスクリーン表示」が選ばれていることを確認し、［決定］を押す

画像が表示されます。
- ［▶▶|］　：次の画像に切り換わります。
- ［|◀◀］　：前の画像に切り換わります。
- ［▲］　：押すたびに90°左に回転します。
- ［▼］　：押すたびに90°右に回転します。
- ［■停止］　：アルバム表示に戻ります。
- ［決定］　：画面下のメニュー表示を消します。

■ スライドショー

1. 手順1～2を行う
- ［カーソル▲▼◀▶］で画像を選び［マーカー］を押すと、選択した画像だけをスライドショー再生できます。

2. ［カーソル▲▼］で「スライドショー」を選び、［決定］を押す
3. ［カーソル▲▼］で項目を選び、［カーソル◀▶］で設定する
- 表示画像
  画像をマーカーで選択しているときは、「選択した画像」を選ぶことができます。
- スピード
  「早い」「ふつう」「遅い」の3段階に変更できます。

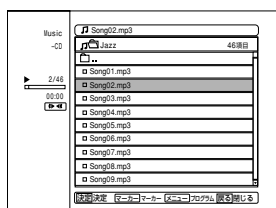
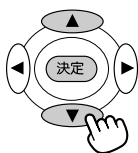
4. 「開始」を選んで［決定］を押す
- スライドショーが始まります。
- 「すべての画像」を設定したときは、選択した画像から再生されます。
- ［■停止］を押すとアルバム表示に戻ります。
- スライドショー再生時に［決定］を押すと、画面下にメニューが表示されます。
- ［一時停止］を押すとスライドショー再生を一時停止します。

音楽CDやCD-R/RWディスクに保存したMP3、WMAを再生する

CD　MP3　WMA

音楽CDやCD-R/CD-RWに保存したMP3、WMAを再生できます。

1 音楽CDやMP3データ、WMAデータを保存したCD-R/CD-RWディスクを入れる

●CD、MP3、WMAのメニューが表示されます。

2 ［カーソル▲▼］で再生したいトラックを選び、［決定］を2回押す

●再生が始まります。
●［▶再生］を押して再生を始めることもできます。
●ディスクによって画面は違います。
●［DVD数字］を押して［1～10/0］の数字ボタンでトラックを選ぶこともできます。
5曲目…［0］［5］または［5］を押して数秒待つ
15曲目…［1］［5］ CD
●再生を止めるときは［停止］を押してください。

お知らせ

● ファイル名やフォルダ名は英数表示です。日本語（漢字、カタカナ、ひらがな）は正しく表示できません。

■ リピート設定

1.再生中に［リピート］を押す
押すたびに
トラック→すべて（フォルダ）→オフ

■ ランダム設定

1. 再生中に［ランダム］を押す
メニュー画面に「ランダム」が表示され、再生が始まります。
2. もう1度［ランダム］を押す
通常の再生に戻ります。

プログラム再生

1.「カーソル▲▼」でトラックを選び［決定］を押す
2.［カーソル▲▼］で「プログラムに追加」を選び［決定］を押す
選択したトラックがプログラムリストに追加されます。
● 選んだトラックを取り消すには［▶］で画面右のプログラムリストに移り、［▲▼］で取り消したいトラックを選び、［決定］を押して［カーソル▲▼］で「削除」を選び、［決定］を押してください。［DVD数字］［⑪（取消）］ですべてのトラックを選択することができます。
取り消したいトラックを［マーカー］で選んだあとにまとめて取り消すこともできます。
3. 画面右側のプログラムリストに移り、［カーソル▲▼］でトラックを選び、［再生］または［決定］を押す
プログラム再生が始まり、本体前面の表示窓に「PRG」と表示されます。
● プログラムリストメニュー
プログラムリストでトラックを選び、［決定］を押してください。
・再生：選択したトラックからプログラム再生を始めます。
・移動：プログラムの順番を変更するためにトラックを移動します。
・削除：プログラムリストからトラックを削除します。
● プログラムされたトラックを繰り返し再生する
・**［リピート］**を押すたびに
トラック→すべて→オフ
CD
・**［リピート］**を押すたびに
トラック→フォルダ→オフ
MP3　WMA

再生する

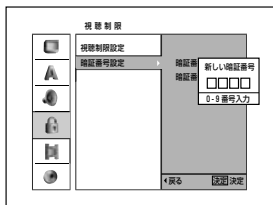
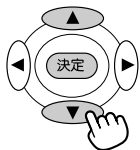
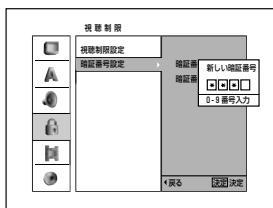
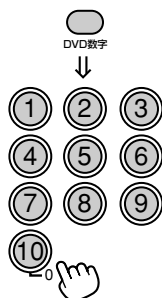
視聴制限を設定する

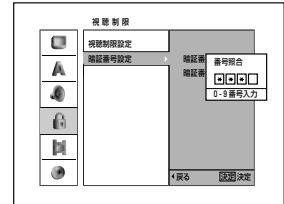
DVD-V

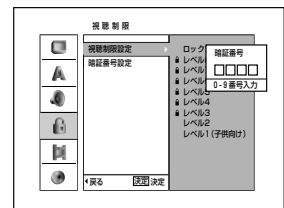
お子さまなどに見せたくないDVDビデオの視聴を制限できます。暗証番号を入力しない限り、設定の変更や再生はできません。

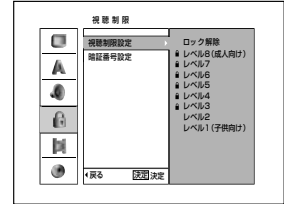
1 ［メインメニュー］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「視聴制限」を選び、［カーソル▶］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「暗証番号設定」を選び、［決定］を押す

4 暗証番号を入力する

- ［DVD数字］を押して［1～10］の数字ボタンを押してください。
- 間違えたときは［◀］を押してください。

5 もう一度暗証番号を入力する

- 同じ暗証番号を入力してください。

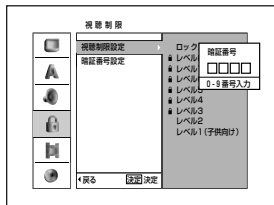
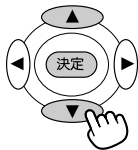
6 ［カーソル▲▼］で「視聴制限設定」を選び、［決定］を押す

- 暗証番号を入力してください。

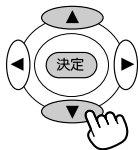
7 ［カーソル▲▼］で設定したい制限レベルを選び、［決定］を押す

設定を終了するには

［メインメニュー］を押すか［戻る］を2回押す。

視聴制限を解除する

84ページ1～2の操作を行ってください。

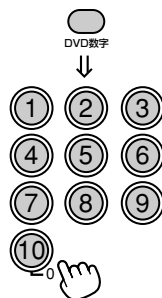
3 [カーソル▲▼] で「視聴制限設定」を選び、[決定] を押す

● 暗証番号を入力してください。

4 [カーソル▲▼] で「ロック解除」を選び、[決定] を押す

●視聴制限が解除されます。

視聴制限ディスクを再生する

1 ディスクを入れる

●「視聴制限されたタイトルです。」と表示されます。

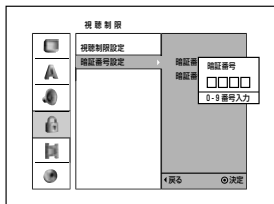
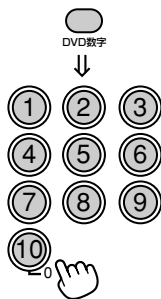
2 暗証番号を入力する

● 再生が始まります。

ご注意

● 視聴制限のないディスクは、本機で視聴制限しても再生できます。

暗証番号を変更する

84ページ1～3の操作を行ってください。

4 ［カーソル▲▼］で「暗証番号変更」を選び、［決定］を押す

5 新しい暗証番号を入力する

6 もう一度暗証番号を入力する

● 新しい暗証番号を入力してください。

設定を終了するには

［メインメニュー］を押すか［戻る］を2回押す。

暗証番号を忘れたときは

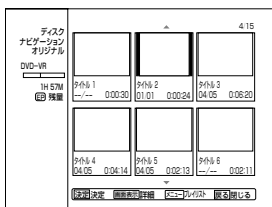
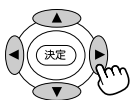
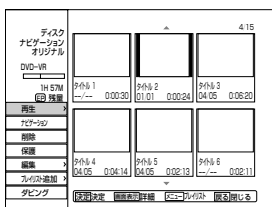
1. ［メインメニュー］を押す
2. 数字ボタンで「210499」と入力する
3. メッセージが表示されるので「はい」を選び［決定］を押す
   暗証番号が解除されましたので、もう1度「視聴制限を設定する」から操作を行ってください。

ディスクナビ編集

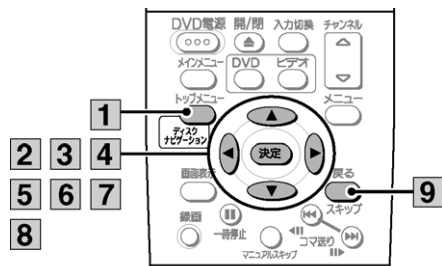
まず番組を選んでください

再生中または停止中

1 [ディスクナビゲーション] を押す

2 [カーソル▲▼◀▶] で番組を選ぶ

3 [決定] を押す

■ディスクナビゲーション画面を消すには
[戻る] を1回または2回押す

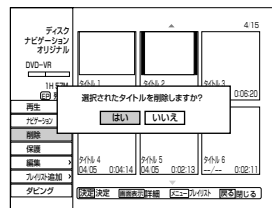
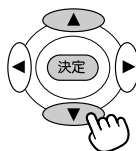
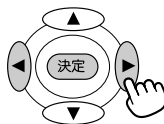
お願い

●ディスクプロテクトを設定していると編集できません。解除してください。

番組を削除する

RAM | RW VR | RWVIDEO | DVD-R | +RW | +R

削除する番組から作られたプレイリストや、プレイリストのシーンも削除されます。実行すると元に戻すことができません。削除してよいか確認してから行ってください。

左段の1～3の操作を行ってください。

4 [カーソル▲▼] で「削除」を選び、[決定] を押す

5 [カーソル◀▶] で「はい」を選び、[決定] を押す

● 確認画面が表示されて、番組が削除されます。

お知らせ

● ディスク残量は増えません。

DVD-R +R

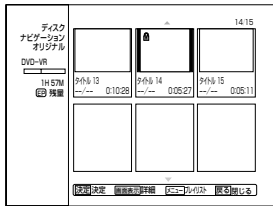
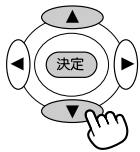
● 複数の番組が録画されたディスクで番組を削除すると、あとから録画した番組が同じタイトル名になることがあります。

● タイトル名は修正することができます。(88ページ)

番組を保護する

RAM | RW VR | +RW | +R

番組を誤って削除しないように設定できます。
87ページの1～3の操作を行ってください。

4 ［カーソル▲▼］で「保護」を選び、［決定］を押す

●設定した番組に 🔒 が表示されます。

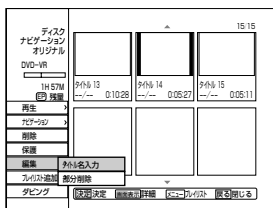
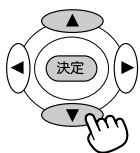
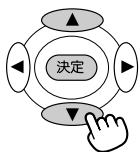
保護を解除するには

1. ディスクナビゲーション画面で番組を選び［決定］を押す。
2. 「保護解除」を選び［決定］を押す。

番組のタイトルを入力する

RAM | RW VR | RWVIDEO | DVD-R | +RW | +R

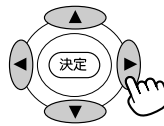
87ページの1～3の操作を行ってください。

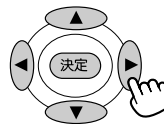
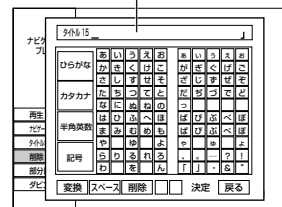
4 ［カーソル▲▼］で「編集」を選び、［決定］を押す

5 ［カーソル▲▼］で「タイトル名入力」を選び、［決定］を押す

文字を入力する

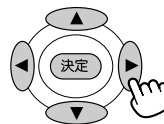
RAM | RW VR | RWVIDEO | DVD-R | +RW | +R

入力文字数

タイトルの種類	漢字、ひらがな、全角カナ、全角記号	半角英数
ディスク、番組、プレイリスト（RAM、RW（VR）のみ）	24	28～48

1 ［カーソル▲▼◀▶］で「ひらがな」、「カタカナ」、「半角英数」、「記号」を選び、［カーソル▶］または［カーソル◀］を押す

- ［入力切換］を押しても、文字の種類を切り換えられます。

2 ［カーソル▲▼◀▶］で文字を選び、［決定］を押す

タイトル表示欄

- タイトル表示欄に表示されます。
- 手順1、2を繰り返すと、複数の種類の文字を組み合わせて入力できます。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で「決定」を選び、［決定］を押す

- ディスクナビゲーション画面に戻ります。
- ［■停止］を押しても、ディスクナビゲーション画面に戻ります。

画面を消すには

数回［戻る］を押す

ひらがなを入力するには

手順2でタイトル表示欄に文字が表示されたあと、
［▲▼◀▶］で「決定」を選び、［決定］を押す
タイトル表示欄にひらがなが表示されます。
ひらがなの場合、変換できる文字数は最大8文字までです。

ひらがなを漢字に変換するには

手順2でタイトル表示欄に文字が表示されたあと、

1. **[▲▼◀▶]で「変換」を選び、[決定］を押す**
   変換候補選択画面が表示されます。
   ● [▶再生］を押しても変換できます。
2. **[▲▼]で文字を選び、[決定］を押す**
   タイトル表示欄に文字が表示されます。

スペース（空白）を入力するには

[▲▼◀▶]で「スペース」を選び、[決定］を押す
● [一時停止］を押しても入力できます。

文字を削除する

1. **[▲▼◀▶]で画面上の「◀」「▶」を選び、タイトル表示欄のカーソルの位置を選ぶ**
   ● [◀◀］［▶▶］を押してもカーソルを動かすことができます。
2. **[▲▼◀▶]で「削除」を選び、[決定］を押す**
   ● [DVD数字］と［取消］を押しても削除できます。

お知らせ

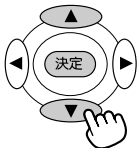
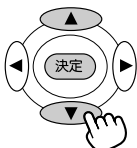
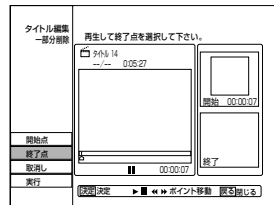
- 入力したすべての文字が表示されない画面もあります。
- 他の機器でタイトルを表示、作成したものは正しく表示されないことがあります。

番組の一部を削除する

RAM　RW VR

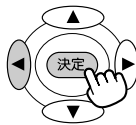
削除する部分から作られたプレイリストのシーンも含み、実行すると元に戻すことができません。削除してよいか確認してから行ってください。

87ページの1～3の操作を行ってください。

4 [カーソル▲▼］で「編集」を選び、[決定］を押す

5 [カーソル▲▼］で「部分削除」を選び、[決定］を押す

6 [▶再生］［▶▶］［◀◀］［一時停止❚❚］を押して、削除する部分の開始点で［決定］を押す

- 部分削除画面では早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。

7 [▶再生］［▶▶］［◀◀］［一時停止❚❚］を押して、削除する部分の終了点で［決定］を押す

- 部分削除画面では早送りやスロー再生など、通常の再生時と同様の操作ができます。
- 4秒以内のシーンは削除できません。
- 開始点、終了点を取り消すには、[カーソル▲▼］で「取消し」を選び、[決定］を押してください。

8 「実行」が選ばれていることを確認し、[決定］を押す

- [カーソル◀］で「はい」を選び、[決定］を押してください。

- 開始点から終了点の間の番組が削除されます。
- 手順6～8を繰り返し削除できます。

9 終了するときは［戻る］を押す

お知らせ

- 部分削除を行った前後を再生すると、短い時間、画面が一時停止します。
- 開始点を設定後、早戻し操作などで開始点より前の部分にカーソルが移動すると、自動的に開始点が終了点になります。

番組を上書き録画する

+RW

DVD+RWでは、すでに録画されている番組を選んで、上書き録画することができます。
87ページの1～2の操作を行ってください。

3 ［録画］を押す

● 上書き録画が始まります。

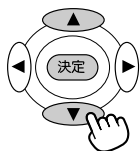
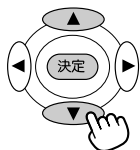
お知らせ

- 上書きしたくない番組には保護設定しておいてください。（88ページ）
- 上書きされている番組の後に保護設定された番組があり、上書き録画が保護設定された番組まで続く場合は、保護設定された番組の先頭で上書き録画が止まります。

番組を2つに分ける

+RW

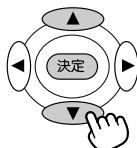
DVD+RWでは、録画した番組をお好みの場所で分割することができます。
87ページの1～3の操作を行ってください。

4 ［カーソル▲▼］で「編集」を選び、［決定］を押す

5 ［カーソル▲▼］で「分割」を選び、［決定］を押す

● 分割画面が表示されます。分けたい場面で［決定］を押すと分割されます。

タイトルを非表示にする

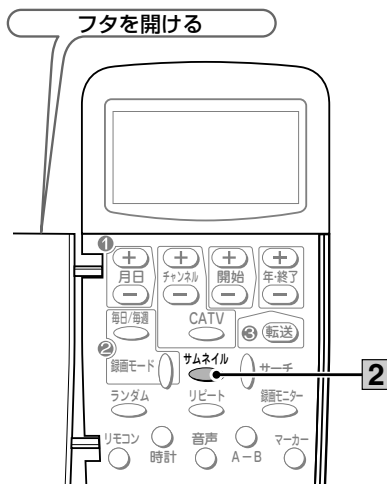
+RW　+R

ディスクナビゲーション画面、プレイリスト画面のタイトルを非表示にします。
87ページの1～3、左段の手順4を行ってください。

5 ［カーソル▲▼］で「非表示」を選び、［決定］を押す

● 再び表示させるには「表示」を選んでください。

サムネイル画像を変更する

RAM　RW VR　+RW　+R

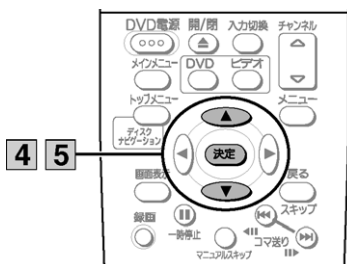
ディスクナビゲーションやプレイリスト画面に表示されるサムネイル画像を変えることができます。お好みの場面をサムネイルの画像に設定すると、内容が一目で分かります。

ディスクナビゲーション画面、またはプレイリスト画面の表示中

1 サムネイルを変更したい番組またはシーンを選び、再生する

2 変更したい場面で［サムネイル］を押す

● サムネイル画像が変更されます。

番組（タイトル）単位でプレイリストを作成する

録画した映像からお好みのシーンを集めたプレイリストを作ることができます。

再生中または停止中

87ページの1～3の操作を行ってください。

4 ［カーソル▲▼］で「プレイリスト追加」を選び、［決定］を押す

5 ［カーソル▲▼］で「新規追加」を選び、［決定］を押す

- プレイリスト画面が表示されます。
- ［カーソル▲▼］で「タイトル1」などを選ぶと、そのタイトルの後に追加されます。
- シーンをさらに追加するには、87ページの手順2、3と上記の手順4、5を繰り返してください。

プレイリスト画面を消すには

［戻る］を押す。

オリジナル画面に戻すためには

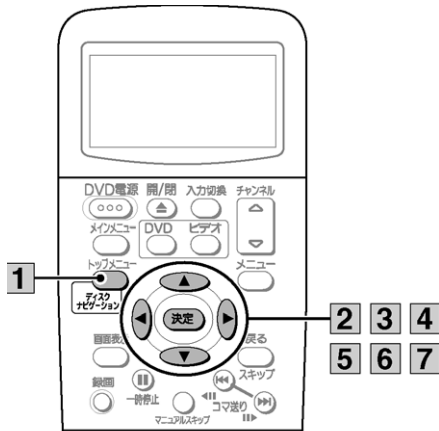
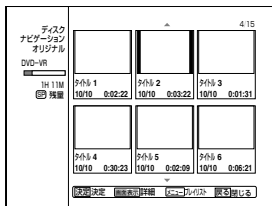
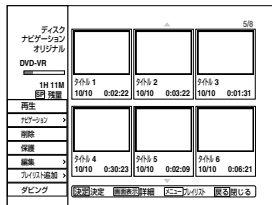
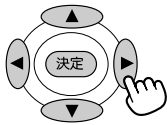
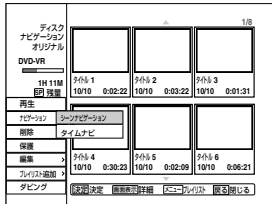
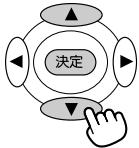
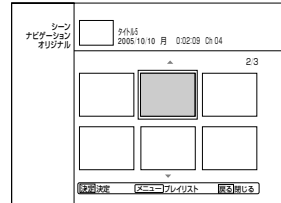
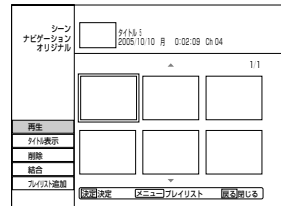
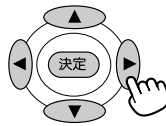
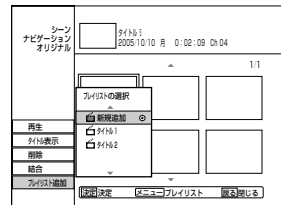
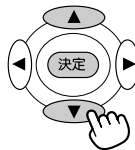
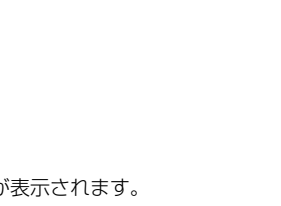
プレイリスト画面から［メニュー］を押す。

お願い

- ディスクプロテクトを設定しているとプレイリストの作成ができません。解除してください。

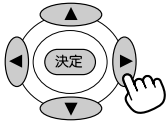
お知らせ

- 作成したプレイリストはビデオにダビングするときに使えます。（「DVDからビデオにダビングする」101ページ）
- ディスクナビゲーション画面で［メニュー］を押すと、オリジナル画面とプレイリスト画面を切り換えることができます。

シーン（チャプター）単位でプレイリストを作成する

1 ［ディスクナビゲーション］を押す

2 ［カーソル▲▼◀▶］で番組を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「ナビゲーション」を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「シーンナビゲーション」を選び、［決定］を押す

5 ［カーソル▲▼◀▶］でシーンを選び、［決定］を押す

6 ［カーソル▲▼］で「プレイリスト追加」を選び、［決定］を押す

7 ［カーソル▲▼］で「新規追加」を選び、［決定］を押す

- プレイリスト画面が表示されます。
- シーンをさらに追加するには、手順1～7を繰り返してください。
- ［カーソル▲▼］で「タイトル1」などを選ぶと、そのシーンの後に追加されます。

プレイリストを再生する

ディスクナビゲーション（プレイリスト画面）の表示中

1 ［カーソル▲▼◀▶］でプレイリストを選び、［決定］を押した後、「再生」が選ばれていることを確認し、［決定］を押す

- プレイリストの先頭から再生します。
- ［▶再生］を押しても始まります。

再生を停止するには

[■停止]を押す

プレイリスト一覧画面を消すには

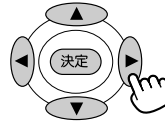
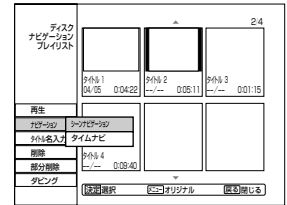
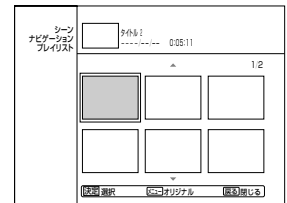
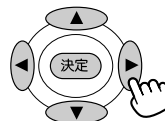
［戻る］を押す

オリジナル画面に戻すには

プレイリスト画面から［メニュー］を押す。

見たいシーンから再生する（シーンナビゲーション）

ディスクナビゲーション（プレイリスト画面）の表示中

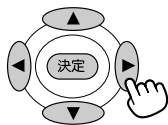
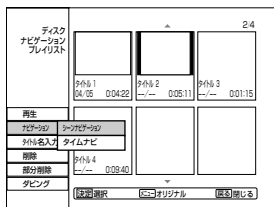
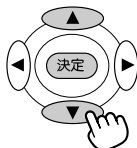
1 ［カーソル▲▼◀▶］で再生したいシーンを含むプレイリストを選び、［決定］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「ナビゲーション」を選び、［決定］を押す

3 「シーンナビゲーション」が選ばれていることを確認し、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼◀▶］で再生したいシーンを選び、［決定］を押した後、「再生」が選ばれていることを確認し、［決定］を押す

- 選択したシーンから再生します。
- ［カーソル▲▼◀▶］でシーンを選び、［▶再生］を押しても始まります。

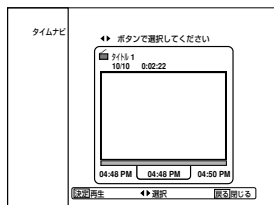
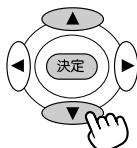
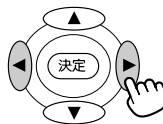
再生を停止するには

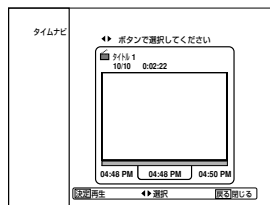
[■停止]を押す

見たい時刻から再生する（タイムナビ）

ディスクナビゲーション（プレイリスト画面）の表示中

1 ［カーソル▲▼◀▶］で再生したいシーンを含むプレイリストを選び、［決定］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「ナビゲーション」を選び、［決定］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「タイムナビ」を選び、［決定］を押す

タイムナビ画面が表示されます。

4 ［カーソル◀▶］を押して見たい時刻を選ぶ

ボタンを押すと、1分単位で時刻が切り換わります。

選んだ時刻の場面が表示されます。

- 連続していないシーンでは、検索時刻が正しく表示されません。

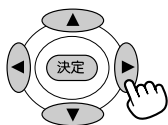
5 ［決定］を押す

選んだ時刻から再生されます。

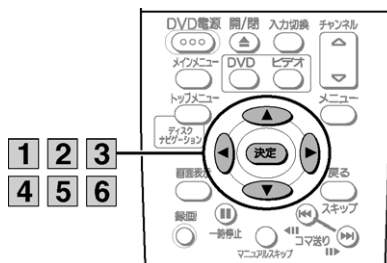
プレイリストを編集する RAM RW VR

まずプレイリストを選んでください

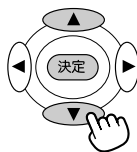
ディスクナビゲーション（プレイリスト画面）の表示中

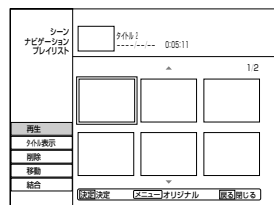
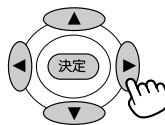
1 ［カーソル▲▼◀▶］で編集したいプレイリストを選び、［決定］を押す

■プレイリスト画面やシーン編集画面を消すには
［戻る］を押す

お願い

● ディスクプロテクトを設定していると編集できません。解除してください。

シーンを編集する

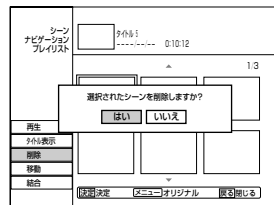
左段の1の操作を行ってください。

2 ［カーソル▲▼］で「ナビゲーション」を選び、［決定］を押す

● ［▲▼］で「シーンナビゲーション」を選び、［決定］を押すと、シーンの編集ができます。

3 ［カーソル▲▼◀▶］で編集したいシーンを選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「削除」「移動」「結合」を選び、［決定］を押す

シーンを削除するには

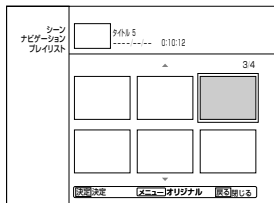
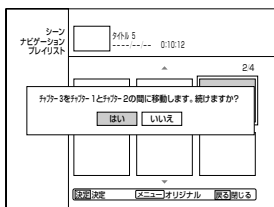
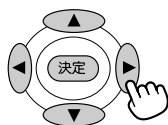
上記の2〜4の操作を行ってください。

5 ［カーソル▲▼］で「削除」を選び、［決定］を押す

● ［カーソル◀］で「はい」を選び、［決定］を押すと、選んだシーンが削除されます。
● シーンをすべて削除すると、そのプレイリスト自身も削除されます。

編集する

シーンを移動するには

95ページの2～4の操作を行ってください。

5 ［カーソル▲▼］で「移動」を選び、［決定］を押す

6 ［カーソル▲▼◀▶］で移動先を選び、［決定］を押す

- ［カーソル◀］で「はい」を選び、［決定］を押します。

シーンを結合するには

95ページの2～4の操作を行ってください。

お知らせ

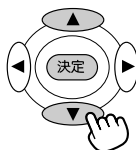
- シーンを結合するには、連続したシーンを選んでください。

5 ［カーソル▲▼］で「結合」を選び、［決定］を押す

- 選んだシーンが結合されます。

プレイリストのタイトルを入力する

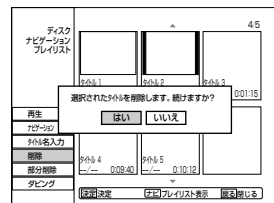
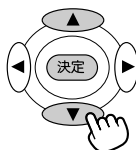
95ページの1の操作を行ってください。

2 ［カーソル▲▼］で「タイトル名入力」を選び、［決定］を押す

「文字を入力する」（88ページ）を参照してください。

プレイリストを削除する

削除したプレイリストは、元に戻すことができません。削除してよいか確認してから行ってください。

95ページの1の操作を行ってください。

2 ［カーソル▲▼］で「削除」を選び、［決定］を押す

- ［カーソル◀］で「はい」を選び、［決定］を押すと、プレイリストから削除されます。

ディスクを管理する（ディスク管理）

管理する前に行ってください

RAM RW VR RW VIDEO +RW +R

これらのディスクは初期化されていません。
本機ではじめてお使いになる前に初期化を行ってください。(98ページ)

停止中

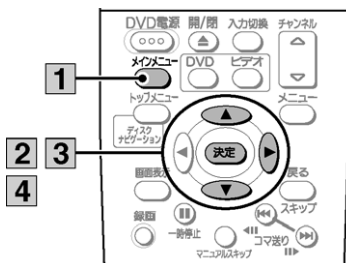
1 ［メインメニュー］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「ディスク管理」を選び、［カーソル▶］を押す

■メニュー画面を消すには
［メインメニュー］を押す。

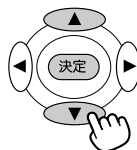
■途中で終了するには
［戻る］を数回押す。

お願い

- ディスクプロテクト（右記）を設定していると編集できません。解除してください。

ディスクのタイトルを入力する

RAM RW VR RW VIDEO DVD-R +RW +R

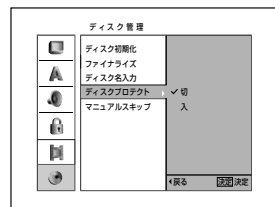
左段の1～2の操作を行ってください。

3 ［カーソル▲▼］で「ディスク名入力」を選び、［決定］を2回押す

「文字を入力する」(88ページ)を参照してください。

ディスクにプロテクトを設定する

RAM RW VR +RW +R

ディスクの内容を誤って削除しないように設定できます。
左段の1～2の操作を行ってください。

3 ［カーソル▲▼］で「ディスクプロテクト」を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「入」を選び、［決定］を押す

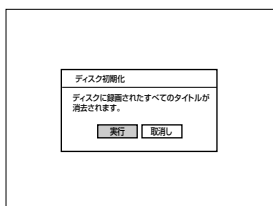
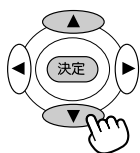
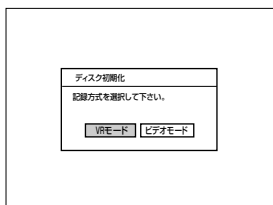
ディスクを初期化する（フォーマット）

RAM　RW VR　RW VIDEO　+RW

本機ではじめて使うDVD-RAM、DVD-RW、DVD+RWディスクを本機で使う前や、ディスクの内容をすべて削除したいときに行います。

実行すると元に戻すことができません。すべて消してよいか確認してから初期化してください。

97ページの1～2の操作を行ってください。

3 ［カーソル▲▼］で「ディスク初期化」が選ばれていることを確認し、［決定］を2回押す

- DVD-RWでは記録フォーマットを選びます。
  VRモード（DVD-VR）かビデオモード（DVD-V）を選んでください（17ページ）。

一般のDVDプレーヤーで再生するにはビデオモードで初期化してください。
（VRモードで初期化した場合、レコーダーやVRモードに対応したプレーヤーでは再生可能です。）

4 ［カーソル◀］で「実行」を選び、［決定］を押す

- 初期化が始まります。通常、1分以内で終了します。

初期化中は、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
ディスクが使えなくなることがあります。
終了すると、メッセージが表示されます。

- 初期化が終わると「正常に初期化を完了しました。」と表示されます。

お知らせ

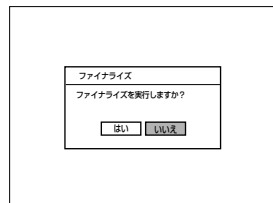
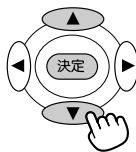
- 初期化中のバー表示はめやすです。
- ディスクによって初期化に時間がかかることがあります。

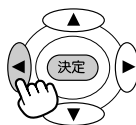
DVDビデオを作る（ファイナライズ）

RW VR　RW VIDEO　DVD-R　+RW　+R

本機で録画したDVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+Rをファイナライズすると、DVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+R対応したDVDプレーヤーで「DVDビデオ」として再生できます。

97ページの1～2の操作を行ってください。

3 ［カーソル▲▼］で「ファイナライズ」を選び、［決定］を2回押す

- 確認画面が出ます。

4 ［カーソル◀］で「はい」を選び、［決定］を押す

- ファイナライズが始まります。
- ファイナライズが終わると「正常にファイナライズを完了しました。」と表示されます。

ファイナライズ中は、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
ディスクが使えなくなります。
終了すると、メッセージが表示されます。

お知らせ

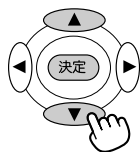
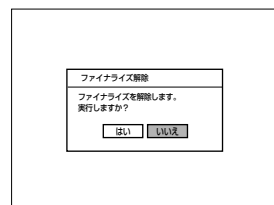
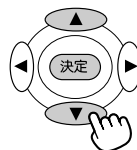
- DVD-RWビデオモードでは、ファイナライズが終了するとタイトルリスト画面が表示されます。
- ファイナライズ中のバー表示はめやすです。
- ファイナライズを行うとそれまでに録画した映像や音声がDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとなります。
- 本機以外で録画したDVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+Rはファイナライズできない場合があります。
- ファイナライズ後のDVD-R、DVD+Rは録画や編集できません。
- ファイナライズ後のDVD-RWは録画や編集できませんが、ファイナライズ解除すると再びできるようになります。(99ページ)
- 本機で録画したDVD+RWは、録画したあとディスクを本機から取り出すときに、自動的にファイナライズされます。ファイナライズをしても追加録画や編集をすることができます。ただし、ファイナライズ後にタイトル入力をした場合は、ファイナライズされません。
- 本機でファイナライズされたDVD-R、DVD+Rは、当社のDVD-R、DVD+R対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用いただくDVDプレーヤー、DVD-RWディスク、DVD-Rディスク、DVD+RWディスク、DVD+Rディスクや記録状態などによっては再生できない場合があります。この場合、DVD-RWディスク、DVD-Rディスク、DVD+RWディスク、DVD+Rディスクは本機でお楽しみください。
- ファイナライズ前に付けたマーカーは消去されます。 RW VIDEO +RW

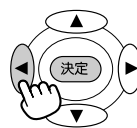
ファイナライズを解除する

RW VIDEO RW VR

DVD-RWディスクのファイナライズを解除すると、再び録画や編集ができるようになります。

97ページの1〜2の操作を行ってください。

3 ［カーソル▲▼］で「ファイナライズ」を選び、［決定］を押す

4 「ファイナライズ解除」が選ばれていることを確認し、［決定］を押す

- 確認画面が出ます。

5 ［カーソル◀］で「はい」を選び、［決定］を押す

- ファイナライズの解除が始まります。
- ファイナライズ解除が終了すると、「正常にファイナライズ解除を完了しました。」と表示されます。「了解」を選んで［決定］を押してください。

記録フォーマット	ファイナライズ後	ファイナライズ解除後
ビデオモード	DVDビデオと同じ	番組の録画、削除が可能
VRモード	番組の録画、削除、編集やプロテクト設定が不可能	番組の録画、削除、編集やプロテクト設定が可能

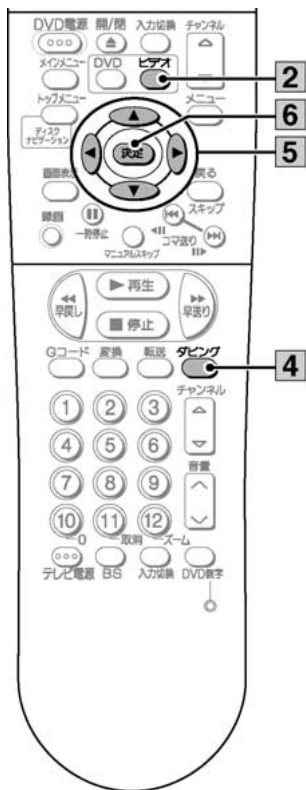
お知らせ

- 本機以外の機器でファイナライズしたDVD-RWはファイナライズ解除できません。

編集する

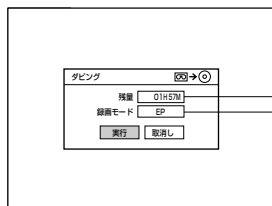
ビデオからDVDにダビングする

RAM　RW VR　RWVIDEO　DVD-R　+RW　+R

ビデオテープに録画した内容をＤＶＤディスクにダビングすることができます。

1 録画できるDVDディスクおよびVHSビデオテープを入れる

2 ［ビデオ］を押して、DVD／ビデオの切換を「ビデオ」にする

3 ダビングを開始する場所を選び、停止する

4 ［ダビング］を押す

5 ［カーソル▲▼◀▶］でDVDの録画モードを選ぶ

画面に表示されるDVDの残量と録画モードで、DVDに余裕があることを確認してください。

6 「実行」を選び、［決定］を押す

- ダビングが始まります。
- 表示窓に「DUB」と表示されます。
- 途中で終了するときは、［停止］を押してください。

ご注意

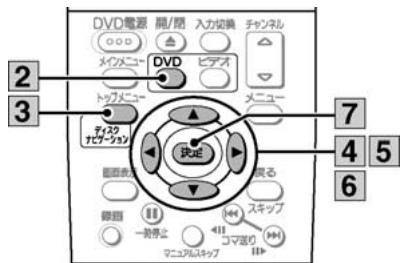
- ダビングのときに録画モードを変更すると、通常の録画モードも同じモードに変更されます。
- コピープロテクトがかかっているビデオテープからはダビングできません。
- 複数の番組をダビングしても、DVDには1番組として録画されます。番組の切り換わり点でチャプターは付きません。
- ディスクプロテクトを設定しているとダビングできません。

お知らせ

- ビデオの再生中からでもダビングできます。
- ダビング中は本機で選局してテレビを見ることができません。
- ビデオテープの最後まで再生すると、ビデオテープが停止し、ダビングが終了します。
- ダビングの先頭画像の映像が乱れることがありますが、故障ではありません。
- ダビング中は［DVD電源］を押して電源を切ることはできません。
- ダビング中に［一時停止］を押すと、ダビングが一時停止します（表示窓に「DUB」と点滅します）。この間に［再生］［早送り］［早戻し］などでビデオの再生位置を調整できます。ダビングを再開するには［ダビング］を2回押してください。

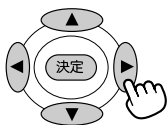
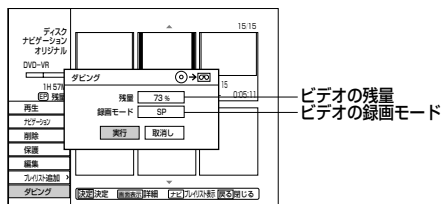
DVDからビデオにダビングする

RAM | RW VR | RWVIDEO | DVD-R | +RW | +R

ＤＶＤディスクに録画した内容をビデオテープにダビングすることができます。

1 録画できるVHSビデオテープおよびDVDディスクを入れる

2 ［DVD］を押して、DVD／ビデオの切換を「DVD」にする

3 ［ディスクナビゲーション］を押して、ディスクナビゲーション画面、またはプレイリスト画面を表示する

4 ［カーソル▲▼◀▶］でダビングしたい番組またはプレイリストを選び、［決定］を押す

5 ［カーソル▲▼］で「ダビング」を選び、［決定］を押す

6 ［カーソル▲▼◀▶］でビデオの録画モードを選ぶ

画面に表示されるビデオの残量と録画モードで、ビデオテープに余裕があることを確認してください。

7 「実行」を選び、［決定］を押す

- ダビングが始まります。
- 表示窓に「DUB」と表示されます。
- 番組またはプレイリストが終了すると自動的に停止します。
- 途中で終了するときは停止ボタンを押してください。

ご注意

- ダビングのときに録画モードを変更すると、通常の録画モードも同じモードに変更されます。
- コピープロテクトがかかっているDVDディスクからはダビングできません。
- ディスクの種類によってはダビングできない場合があります。

お知らせ

- ダビング中は本機で選局してテレビを見ることができません。
- ダビング中は［DVD電源］を押して電源を切ることはできません。
- ダビング中に［一時停止］を押すとダビングが一時停止します（表示窓に「DUB」と点滅します）。この間に［再生］［早送り］［早戻し］などでDVDの再生位置を調整できます。ダビングを再開するには［ダビング］を2回押してください。
- ファイナライズ後のDVDディスクからダビングするには、「DVDからビデオにダビングする」（102ページ）をご覧ください。

ダビングする

すぐにダビングを始める

ビデオからDVDにダビングする

ビデオモードのときに［ダビング］を2回押すと、ビデオテープからDVDディスクへのダビングを開始します。

DVDからビデオにダビングする

DVDモードのときに［ダビング］を2回押すと、DVDディスクからビデオテープへのダビングを開始します。ファイナライズ後のDVDディスクからもダビングできます。

⑩ページ1～2の操作を行ってください。

● DVDディスクの状態により、以下の2つの動作となります。
  1. DVDディスク停止中に［ダビング］を押す
     DVDディスクの最初からダビングします。テープの残量にご注意ください。
  2. DVDディスクの再生中に［ダビング］を押す
     現在ご覧になっているシーンからダビングします。
● ダビングする番組の先頭が一部切れる場合があります。。
● DVDディスクの最後まで再生すると、自動的に停止します。
● 途中で止めるときは、［停止］を押してください。

ご注意

● コピープロテクトがかかっているDVDディスクからはダビングできません。
● ディスクの種類によってはダビングできない場合があります。
● 複数の番組をビデオにダビングしても、番組の変わり目でVISS信号は記録されません。

お知らせ

● ダビング中は本機で選局してテレビを見ることができません。
● ビデオテープが終わるとダビングが終了します。
● ダビングの最初と最後に、映像が乱れることがあります。
● ダビング中は［DVD電源］を押して電源を切ることはできません。
● 二重音声の録画内容をダビングする場合、ダビングする前に選んでいた再生音声出力でダビングされます。（DVD→ビデオダビングのときのみ）
● ダビング中に［一時停止］を押すとダビングが一時停止します（表示窓に「DUB」と点滅します）。この間に［再生］［早送り］［早戻し］などでDVDの再生位置を調整できます。ダビングを再開するには［ダビング］を押してください。

ビデオカメラなど他の機器から録画する

本機のDV入力端子または外部入力２端子と、他の機器のDV出力端子または外部出力端子をつないで録画することができます。

1 他の機器と本機をつなぐ

- DV入力端子にはDVケーブルをつないでください。DVケーブルをつなぐ前に本機の電源を入れておいてください。
- 外部入力2（L2）にはS映像、または映像、音声ケーブルをつないでください。

2 本機の外部入力を「DV入力」に切り換える

- あらかじめDV入力音声の設定を確認してください。（［メインメニュー］を押して、「録画設定」の「DV入力音声」を確認します。（106ページ））
- 外部入力2端子に接続したときは、外部入力を「L2」に切り換えてください。

3 録画モードを選ぶ

- DVD
  XP→SP→LP→EP
- ビデオ
  SP（標準）↔ EP（3倍）

4 他の機器で再生を始める

- DV入力端子にDVケーブルでつないでいる場合、本機のリモコンでビデオカメラの再生、停止、一時停止などができます。（機器によってはできない場合もあります。）

5 （録画を始めたい場面で）本機の［録画］を押す

- 録画が始まります。
- ビデオカメラからの信号を検出しない場合、録画が自動的に停止します。

6 録画を停止する

お知らせ

- 映像とS映像の両方をつないだ場合、S映像が有効となります。通常はどちらか一方をつないでください。
- 録画中はリモコンからビデオカメラを操作できません。

ご注意

- DV入力端子は、一部の機器とは接続できない場合があります。
- 本機のDV入力端子はDVカメラ専用です。デジタルチューナー、プラズマテレビ、D-VHSなどに搭載されているi.LINK端子との接続には対応していません。
- コピーガードの入った信号は録画できません。
- DVケーブルをつないでから本機の電源を入れると、DVカメラを認識できない場合があります。

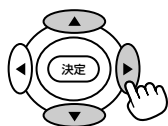
初期設定を変える

操作方法

初期設定一覧（⑮ページ）をご覧になり、必要であれば、設定を変更してください。
設定内容は、電源を切っても保持されます。

停止中

1 ［メインメニュー］を押す

2 ［カーソル▲▼］で設定項目を選び、［カーソル▶］を押す

3 ［カーソル▲▼］で設定項目を選び、［決定］を押す

● 操作方法が異なる場合もあります。
その場合、画面の指示に従ってください。

ひとつ前の画面に戻るには

［カーソル◀］を押す

設定を終了するには

［メインメニュー］を押す

ご注意

● メニュー設定画面は、一度表示させると自動的に表示が消えません。長時間操作しないときは、テレビ画面の焼きつけ防止のため、［メインメニュー］を押して画面表示を消してください。

再生時の映像の映りかた

ワイドテレビでの映像の横縦比は、16：9です。4：3のディスク素材は、16：9の横縦比になるように左右に引き伸ばされます。

ディスク			テレビ画面の横縦比	
映像の横縦比	市販ディスクのロゴと再生内容		4：3	16：9
4：3※の標準サイズ	4:3		（そのまま）	（左右にひきのばされる）
	LB	上下に黒帯が入っている画面（レターボックス）	（上下に黒帯）	（上下に黒帯、左右にひきのばされる）
16：9のワイドサイズ	16:9 LB	画面サイズが4：3のテレビではレターボックスで再生	（上下に黒帯）	（そのまま）
	16:9 PS	画面サイズが4：3のテレビではパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生	（左右が切れる）	（そのまま）

4：3のまま表示するには、テレビ側で調整するか、プログレッシブテレビでは「基本設定」の「プログレッシブ」「切」にし、インターレース方式にしてください。

※ DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWの映像や、DVD-RAMに録画した4：3の映像、4：3の一般放送を含む

初期設定一覧

設定項目			お買い上げ時の設定
初期設定	オートパワーオフ		切
	TVアスペクト設定		4:3レターボックス
	リモコンモード *7		コード1
	プログレッシブ		切
	工場出荷状態 *5		—
言語	ディスクメニュー *6		オリジナル
	ディスク音声 *6		オリジナル
	ディスク字幕 *6		切
音声出力	デジタル音声出力 *1,3		PCM
	DTS *2		切
	MPEG		PCM
	サンプリング周波数		48KHz
	DRC		切
	ボーカル		入
視聴制限 *4	視聴制限設定		(解除)
	暗証番号設定		—
録画設定	DVD録画モード		SP
	ビデオ録画モード		SP（標準）
	DV入力音声		音声1
	オートチャプター		5分
	テープ選択		T120
	外部入力自動録画		切
	録画予約	録画予約設定	—
		録画予約リスト	—
ディスク管理	ディスク初期化		—
	ファイナライズ		—
	ディスク名入力		—
	ディスクプロテクト		切
	マニュアルスキップ		30秒

*1 ドルビーデジタルの信号を接続した機器側で処理を行う「ビットストリーム」で出力するか、「PCM」で出力するかを設定します。
*2 DTSの信号を接続した機器側で処理を行い出力する「入」か、出力しない「切」かを設定します。
*3 接続する機器がデジタル音声出力やDTSのデコーダーを搭載していない場合、必ず「デジタル音声出力」を「PCM」に、「DTS」を「切」に設定してください。正しく設定しないと、雑音が発生し耳を傷めたり、スピーカーを破損するおそれがあるほか、MDなどに正しく録音できません。
*4 お子さまなどに見せたくないDVDビデオの視聴を制限できます。暗証番号を入力しない限り設定の変更や再生はできません。
*5 工場出荷状態を実行すると、お客様が設定された受信設定も、工場出荷の初期値に戻ります。
*6 音声・字幕言語対応表

日本語	スペイン語	デンマーク語	ポーランド語	アラビア語	ロシア語
英語	イタリア語	ハンガリー語	ポルトガル語	中国語	トルコ語
フランス語	オランダ語	スウェーデン語	フィンランド語	ギリシヤ語	チェコ語
ドイツ語	韓国語	ノルウェー語	アフリカーンス語	ヒンディー語	

*7 デジタル放送対応テレビなどのIRコントローラーをご使用の際には、本機のリモコンコードを「コード１」に設定し、テレビ側を下記のように設定してください。
・ 日立のプラズマテレビ7000シリーズの場合
　外部機器：DVDR、メーカー：日立４
・ 日立のプラズマテレビ5000シリーズの場合
　外部機器：DVDレコーダー、メーカー：日立１(かんたん操作はDVD側のみ動作します）
上記以外の機器では、
メーカ：松下、リモコン種別：DVDレコーダー
に設定してください。
・ DVD/ビデオの切り換えは本機前面のDVD／ビデオ切り換えボタンで行ってください。
・ ビデオに予約する場合でも上記の設定を行なってください。
・ ディスクの書き込み時間のために、予約終了後に電源オフにならない場合があります。
・ その他はテレビの取扱説明書に従ってください。

設定の詳細

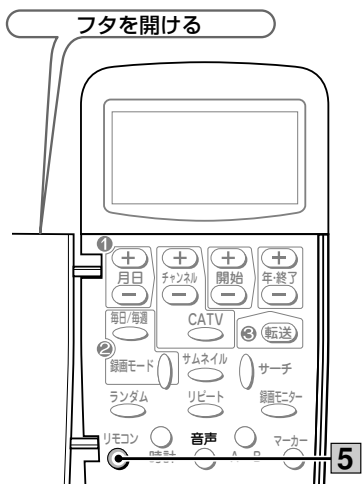
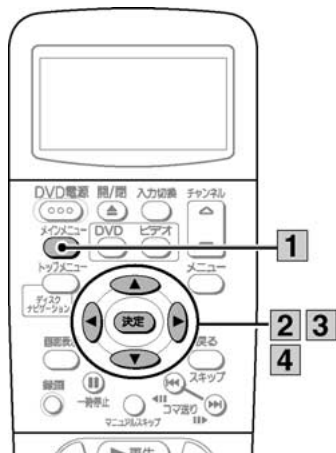
初期設定	オートパワーオフ	**切** 2時間 6時間	何も操作しないと、指定した時間で自動的に電源を切ります。
	TVアスペクト設定	**4:3レターボックス**	上下に帯のある映像（レターボックス）で再生。ただし、パン＆スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生されます。
		4:3パン＆スキャン	左右の切れた映像（パン＆スキャン）で再生。ただし、パン＆スキャンで再生することが指定されていないソフトは、レターボックスで再生されます。
		16:9ワイド	
	プログレッシブ	**切** 入	プログレッシブ方式(525p)に対応していないテレビと接続するとき。 プログレッシブ方式(525p)に対応しているテレビと接続するとき。
音声出力	MPEG	**PCM** MPEG	2チャンネルデジタルステレオに接続しているとき。 MPEGデコーダーに接続しているとき。
	サンプリング周波数	**48KHz** 96KHz	サンプリング周波数96kHzに対応していない機器と接続するとき サンプリング周波数96kHzに対応した機器と接続するとき
	DRC	**切** 入	ダイナミックレンジを圧縮せずに出力します。 ダイナミックレンジを圧縮して、小さい音も聞こえやすくします。 （ビットストリームで記録されたDVD-Vのみ有効）
	ボーカル	切 **入**	 マルチチャンネルカラオケDVDを再生するとき。
録画設定	DV入力音声	**音声1** 音声 2	DVカメラで撮影時に記録された音声です。 撮影後の合成録音された音声です。
	オートチャプター	切 **5分** 10分	録画中に自動的に入るチャプターの間隔を設定します。
	テープ選択	**T120** T160 T180	T120以下のビデオテープを使用するとき。 T160以下のビデオテープを使用するとき。 T180以下のビデオテープを使用するとき。
ディスク管理	マニュアルスキップ	15秒 **30秒** 60秒	DVDディスク再生中、[マニュアルスキップ]を押したときにスキップされる時間を設定します。

＊太字の項目が、お買い上げ時の設定です。
＊＊上記以外の設定については、各操作説明箇所に説明してあります。

リモコンコードを変更をする

● 通常は、変更する必要はありません。
● 本機を含め、当社製のDVDレコーダー／プレーヤーなどはほとんど同じ方式のリモコンを使用しているため、お互いに干渉する場合があります。本体とリモコンのリモコンコードを変更しておくと、干渉を防ぐことができます。

1 ［メインメニュー］を押す

2 ［カーソル▲▼］で「初期設定」を選び、［カーソル▶］を押す

3 ［カーソル▲▼］で「リモコンモード」を選び、［決定］を押す

4 ［カーソル▲▼］で「コード2」または「コード3」に変更し、［決定］を押す

本体のリモコンコードが設定されました。

5 リモコンのフタを開けて、「リモコン」ボタンを押す

リモコンのコードが設定されます（本体と同じリモコンコードに設定してください）。

■設定を終了するには

メインメニューか「戻る」を押す。

お知らせ

● 間違えたリモコンコードでボタンを押すと、本体表示窓にREMOCON1（または2、3）と表示されます。例えばREMOCON3と表示されたときは、リモコンが「リモコン3」になっているか確認してください。

Q&A

	Q(質問)	A(回答)
電源	転居先で使えるか?	● 日本国内であれば使えます。転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。
	海外でも使えるか?	● 本機は日本国内専用です。海外では電源電圧などが異なるため使えません。
接続	モノラルテレビと接続したいが?	● ステレオ↔モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。
	ビデオ入力(映像・音声)端子がないテレビと接続したいが?	● 本機とは接続できません。
	ハイビジョンテレビに接続できるか?	● できます。特にDVDの場合は、高画質で楽しむために、DVD対応のコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。ハイビジョン方式(MUSE)専用のコンポーネントビデオ入力端子には接続しないでください。
	S映像入力端子、コンポーネントビデオ入力端子、D端子すべてがあるテレビの場合、どれに接続したらよいか?	● DVD側の映像のみをお楽しみいただく場合は、コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続することをおすすめします。 コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続すると、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像入力端子に接続したときよりも、さらに忠実に色を再現します。
	プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要か	● 当社製のD2、D3、D4のいずれかの入力端子のあるテレビであれば、対応しています。テレビの説明書をご覧ください。
	ドルビーデジタルやDTSのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か?	● 本機だけではマルチチャンネル音声は楽しめません。光デジタルケーブルや同軸ケーブルでドルビーデジタルやDTSのデコーダー搭載アンプへ接続し、アンプに6本のスピーカーを接続してください。
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか?	● 本機には直接接続できません。アンプなどをとおして接続してください。
その他	地上デジタルやBS、CSの放送を見ることができるか?また、それらの放送を録画できるか?	● 本機だけでは地上デジタルやBS、CSの放送を見ることはできません。地上デジタル・BS/CSデジタルのチューナーなどを外部入力に接続し、チューナーを接続した外部入力チャンネルを選ぶと放送を見たり、録画することができます。 ● チューナーのIrシステムが本機に対応している場合は、Irシステムを使って録画することができます。接続した機器の説明書をご確認ください。 ● 有料放送を見るには、放送会社との(複数のBS放送を見るには放送局ごとに)受信契約が必要な場合があります。 ● デジタル放送には、著作権保護のため、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。このような映像をディスクに録画するには、"CPRM"対応のDVDディスクが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、これらの映像は複製できません。 ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送は、カセットにも録画できます。 ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送は、DVD-R/-RW(ビデオモード)/+RW/+Rには録画できません。 ● デジタルハイビジョン画質での録画はできません。
	BSアナログのハイビジョン放送は録画できるか?	● M-Nコンバーター内蔵の機器を本機の外部入力(L1またはL2)に接続し、外部入力を接続したチャンネルを選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。
ディスク	両面のDVD-RAMは使えるか?	● 使用できますが、両面にまたがった使いかたはできません。(自動で裏返すことはできません)
	海外で買ったDVDビデオは再生できるか?	● 映像方式がNTSCであれば再生できます。ただし、DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか?	● DVDビデオのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。規格を満たしていないDVDビデオは再生できません。

本機の操作で疑問に思われることがあれば、以下の項目を参考にしてください。

	Q(質問)	A(回答)
カセット	S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか?	● できます。ただし、S-VHS、D-VHSカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。 ● S-VHS方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。 デジタル(D-VHS)方式で録画されたD-VHSカセットは再生できません。
	海外で録画したS-VHSCまたはVHSCカセットを使って、録画・再生できるか?	● カセットアダプターを使えばできます。ただし、S-VHSCカセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
	海外で録画したカセットを再生できるか?	● S-VHS方式で録画されたS-VHSCカセットは、再生はできますが、S-VHS本来の高画質にはなりません。 ● 同じNTSC方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。
	他機の5倍モードで録画したカセットを再生できますか？	● できません。
DVD録画・録音	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか?	● 本機で録画したDVD-Rをファイナライズすると、DVDプレーヤーなど、他の再生対応機器で再生できます。ただし、すべての機器で再生を保証するものではありません。記録状態によって再生できない場合があります。
	本機でデジタル信号のまま録音できるか?	● できません。本機のデジタル音声端子は出力のみです。
	DVD-RAMは何回録画できるか?	● 使用状況により異なりますが、10万回程度まで録画できます。
VHS録画	ステレオ放送の左または右音声のみ(2カ国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか?	● できません。
	VHF/UHF放送の録画中に、テレビでBS放送を見ることはできるか?	● BSチューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。
予約録画	予約録画は予約した順番に行われるのか？	● 予約内容の日付・時刻順に行われます。
	予約録画の待機中に、他のディスクやカセットを見ることができるか?またはディスクやカセットを入れ替えることができるか？	● 入れ替えることはできます。 ● DVDの予約待機中でもDVDの再生、VHSの再生・録画ができます。 ● VHSの予約待機中でもDVDの再生・録画ができます。
	テレビの電源は入れていなくてもいいのか？	● 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。 ● テレビのチューナーを使ってBS番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。

故障かな？と思ったときは…

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買あげの販売店にお問い合わせください。

	症　　状	原　　因	処　　置
共通	**電源が入らない。** **操作ができない。**	※ 電源プラグがはずれている。 ※ 停電で電源が切れている。 ※ 静電気など外部からの影響を受けている。	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ● 安全保護装置が働いていることがあります。このとき、再びコンセントに差し込んで電源を入れる。 ● 本機を外部からの影響を受けない場所に置く。 ● 電源プラグをコンセントから抜き、再度電源ボタンを押す。 ● 本体前面の電源ボタンを押し続けてください（録画中には行わず、停止中に行ってください）。
	リモコンで操作できない。	※ リモコン操作切換ボタンを押していない。 ※ リモコンが本体の受光部に向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンと本体の受光部の間に障害物がある。 ※ リモコンの乾電池が消耗している。 ※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※ 製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	● ビデオの操作をする場合は**ビデオボタン**、DVDの操作をする場合は**DVDボタン**を押す。 ● リモコンを本体受光部に向ける。 ● 7m以内の所で操作する。 ● 障害物を取り除く。 ● 乾電池を交換する。 ● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店にご相談ください。 ● ラジオを利用し、次のようなチェックを行う。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押す。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきたらリモコンは正常です。**お近くの販売店や安心コールセンタにご相談ください。**
	時計表示が出ない。 **(表示例)--:--**	※ 停電があった。 ※ 電源プラグがはずれている。	● 電源を入れ、時計を合わせ直す。 ● 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。
	DVカメラを認識しない。	※ DVケーブルをつないでから本機の電源を入れると、DVカメラを認識できない場合があります。	● 本機の電源を入れてから、DVケーブルでつないでください。
	リモコンで録画予約できない。	—	● ［メインメニュー］を押して「録画設定」で予約してください。
ビデオ部	**ビデオの操作ができない。**	※ リモコンの操作モードがDVDになっている。	● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオモードにする。
	テレビの番組が映らない。	※ アンテナ線がはずれている。 ※ アンテナ線が断線、ショートしている。 ※ 受信チャンネルが設定されていない。 ※ テレビ放送の電波が弱い。	● アンテナ線を正しくつなぐ。 ● アンテナ線を点検する。 ● 「オートチャンネル設定」を行う。 ● 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。
	録画予約ができない。	※ 時計合わせが正確に行われていない。 ※ 録画予約が正しくセットされていない。 ※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。 ※ 停電があった。	● **日付、時計合わせを**正確に行う。 ● 録画予約を正しくセットする。 ● ビデオテープを入れる。 ● ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 ● 電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。
	BS・CSチューナーから録画予約ができない。 **録画ができない。**	※ 本機の外部入力自動録画が正しくない。 ※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。	● 外部入力自動録画を正しく行なう。 ● **ビデオテープ**を入れる。 ● ツメの場所にセ**ロハンテープ**を貼る。
	再生画像、音声がでない。	※ AV接続コードの映像/音声が逆になって いる。 ※ AV接続コードが外れている。	● AV接続コードの映像/音声を**正しく接続**してください。 ● AV接続コードを端子の根元まで**キッチリと差し込んでください。**
	再生の画面がきれいに映らない。	※ テレビの画面調整が正しくない。	● テレビの画面調整をする。
	再生画像にノイズが出る。	※ テレビの画面調整が正しくない。 ※ ビデオヘッドが汚れている。 ※ トラッキングの調整が合っていない。 ※ 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※ 傷んだテープを使用している。	● テレビの**画面調整**をする。 ● ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。** ● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。 ● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。 ● このテープのご使用は**おひかえください。**
	カセットテープを入れた直後、 **カセットテープがでてきた。**	※ テープを保護するための安全機構がはたらいた。 ※ 本体内部に異物が混入した。	● １度カセットテープを取出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直す。** ● 異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お近くの販売店や安心コールセンタにご相談ください。**
	再生音声は出るが、再生画像がブルー一色またはノイズ画像になる。	※ ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。
	テレビの入力切換などを「ビデオ」に設定しても映像が出ない。	※ 入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	● 入力が1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続で、ごらんください。
	テレビの入力切換などを「ビデオ」に設定しても映像が出ない。「ブー」音のみが出る。	※ AV接続コードの映像／音声が逆になっている。	● AV接続コードの映像／音声を正しく接続してください。
	録画スタート時やつなぎ録りのとき、虹色のシマがテレビ側に映る。	※ 本機の機構的な現象です。	● 本機はFEヘッド（フライングイレースヘッド）が搭載されていないため、本症状は改善できません。
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる。	※ ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。従って規格上ダビングできなくなっています。	● 故障ではありません

	症　　状	原　　因	処　　置
ビデオ部	テープが完全に巻き戻されない。	※ 巻き戻しは2段階で行います。高速巻き戻しから低速巻き戻しに変わる際一時停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻き取られていない場合があります。	● 故障ではありません
	テープが巻き付いた。	※ 結露によりテープがビデオヘッドに貼り付き、からまったものです。	● お近くの販売店や安心コールセンタにご相談ください。
	テープ走行中、テープにより走行音が大きくなる。	※ 本機の機構的な現象です。	● 故障ではありません。
DVD部	DVDの操作ができない。	※ リモコンの操作モードがビデオになっている。 ※ リモコンモードが違っている。	● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押す。 ● リモコンの「リモコン」ボタンで操作可能なリモコンモードにする。
	画像が出ない。	※ 映像接続コードがはずれている。 ※ 違う種類のディスクが入っている。 ※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ 操作モードがビデオになっている。	● 映像接続コードをしっかり接続する。 ● DVD（リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外の物が入っていないか確認する。 ● このプレーヤーとテレビを直接接続する。他のテレビと直接接続する。 ● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押す。
	再生が始まらない。	※ 結露が発生している。 ※ ディスクが入っていない。 ※ ディスクが裏返しに入っている。 ※ ディスクが汚れている。 ※ 視聴制限が有効になっている。	● 電源「入」のまま、しばらく放置する。 ● ディスクを入れる。 ● ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ● ディスクを清掃する。 ● 視聴制限を解除するか、制限レベルを変更する。
	音声が出ない。	※ 音声接続コードがはずれている。 ※ 音声出力の選択が正しくない。 ※ 音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※ 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※ DTS音声を再生している。	● 音声接続コードをしっかり接続する。 ● 音声出力の選択を正しく行なう。 ● 音声接続をしている機器の電源を入れる。 ● 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行なう。 ● デジタル音声出力端子に接続する。
	映像が乱れる。	※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ 早送り、早戻しをした直後である。 ※ 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	● 本機とテレビを直接接続する。他のテレビと直接接続する。 ● 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ● 本機から離して使用する。
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない。	※ DVDディスクに初期設定で選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。
	アングルを変えて見ることができない。	※ DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	● DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。
	音声言語、字幕言語の切り換えができない。	※ DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。 ※ DVDの仕様によっては操作方法が異なる場合があります。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。 ● 言語メニューから音声言語、字幕言語を選択する。
	テレビ画面に"⊘"が表示され、操作できない。	※ 本機またはディスクがその操作を禁止しています。	● 故障ではありません。
	再生中に画像が動かなくなる。	※ ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ ディスクが汚れている。 ※ ディスクにキズがある。 ※ 2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	● **停止ボタン**を押してから、**再生ボタン**を押してみる。 ● ディスクを清掃する。 ● 電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ● 映像が止まることがありますが、故障ではありません。
	予約録画終了後に本体の電源が入ったままになる。	※ ディスクの残量がない。	● **残量のあるディスクで予約録画する。**

お知らせ

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　　源：AC 100 V ±10 %、50/60 Hz ±0.5 %
消費電力：動作時：約29 W
待機時：時刻表示点灯時・約3.1 W

DVD部

■記録可能ディスク

DVD-RAM 12 cm(4.7 GB/9.4 GB)
DVD-RAM 8 cm(2.8 GB/1.4 GB)
DVD-RW 12 cm(4.7 GB)
8 cm(1.4 GB)
DVD-R 12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0)
DVD-R 8 cm(1.4 GB for General Ver.2.0)
DVD-R 12 cm(4.7 GB for General Ver.2.0/
4X-SPEED DVD-R Revision 1.0)
DVD+RW 12 cm(4.7 GB)
DVD+R 12 cm(4.7 GB)

■記録時間

最大6時間(4.7 GBディスク使用時)
XP：約1時間　SP：約2時間
LP：約4時間　EP：約6時間

■再生可能ディスク

- DVD-RAM
- DVD-RW
- DVD-R
- DVD+RW
- DVD+R
- DVD-Video
- 音楽用CD（CD-DA）
- CD-R/RW（CD-DA、MP3、WMA、JPEGフォーマットのディスク）

■映像方式

● **記録圧縮方式**	MPEG2(VBR)	
● **入力(ピンジャック)**	1.0 Vp-p	75 Ω
● **S映像入力**	Y入力: 1.0 Vp-p	75 Ω
	C入力: 0.286 Vp-p	75 Ω
● **出力(ピンジャック)**	1.0 Vp-p	75 Ω
● **S映像出力**	Y出力: 1.0 Vp-p	75 Ω
	C出力: 0.286 Vp-p	75 Ω
● **D1/D2映像出力**		
コンポーネント映像出力	Y出力：1.0 Vp-p	75 Ω
	PB/CB出力：0.7 Vp-p	75 Ω
	PR/CR出力：0.7 Vp-p	75 Ω

■音声方式

● **記録圧縮方式**	Dolby Digital (2ch記録)
● **アナログ入力(ピンジャック)**	
入力レベル：	309 mVrms
● **アナログ出力(ピンジャック)**	
出力レベル：	309 mVrms
● デジタル出力	光コネクター1 (PCM、ドルビーデジタル、DTS対応)

VHS部

■録画方式	VHS規格
■使用カセット	VHSビデオカセット
■録画時間	最大9時間(T-180使用、3倍の場合)

DVD/VHS部

■本体外形寸法
約幅432 mm×**高さ**81.5 mm×**奥行**367 mm

■本体質量　**約6.5 kg**

■映像方式

テレビジョン方式	**NTSC方式、525本、60フィールド**	
アンテナ受信入力	VHF：1～12チャンネル	75 Ω
	UHF：13～62チャンネル	75 Ω
	C13～C63チャンネル	75 Ω

■許容周囲温度	5 ～40 ℃
■許容相対湿度	10 ～80 %**(結露なきこと)**
■時計部	12時間表示
■予約番組数	1ヶ月　8予約番組

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

受付時間　365日／9：00～19：00

ビデオ一体型DVDレコーダー商品情報

http://av.hitachi.co.jp/

商品情報やお取り扱いについてのご相談は安心コールセンターへ

TEL 0120-122-790

または

TEL 045-869-5923

（通話料金はお客様のご負担となります）

受付時間　10：00～20：00（平日）

10：00～17：30（土日、祝日）

年始年末は休ませていただきます。

その他

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）

「故障かな？」に従って調べていただき、異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保　証　書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載されたお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビデオ一体型DVDレコーダー
形名	DV-RV8500
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	※付近の目印なども あわせてお知らせください。
お名前	
電話番号	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
ビデオ一体型DVDレコーダ本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（録画内容などの補償）の責については、ご容赦ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検

長年ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの点検を！

本機は映像・音声をDVDディスクやテープに記録したり、再生するため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、機械部分は、お使いになる間に汚れたり、磨耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、およそ500時間を目途に点検（清掃、注油、一部部品交換）されることをおすすめします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 本体やテレビ画面の表示が出ない
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です

お買い上げ日	年　月　日	形 名	DV-RV8500
販売店名	☎（　）　－	お客様ご相談窓口	☎（　）　－

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

株式会社 日立製作所

〒244-0817　神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地

Printed in Korea OG-R（I）